

# 下水道施設CAD製図基準

平成30年4月

日本下水道事業団

---

---

## 目次

1.	総則	1
1. 1	適用範囲	1
1. 2	図面様式（紙出力様式）	2
1. 3	CADデータの作成	5
1. 3. 1	ファイル形式	5
1. 3. 2	ファイル命名規則	6
1. 3. 3	レイヤ命名規則	9
1. 3. 4	図面作成に使用する機能	13
1. 3. 5	ラスタファイル、SAFファイル	16
2.	図面種類一覧	18
2. 1	共通	18
2. 2	土木	19
2. 3	建築	20
2. 4	建築機械	21
2. 5	建築電気	21
2. 6	機械	22
2. 7	電気	23
2. 8	下水道基本構想	23
2. 9	公共下水道全体計画	24
2. 10	下水道法事業認可設計	24
2. 11	都市計画決定	25
2. 12	都市計画事業認可	25
3.	レイヤー一覧	26
3. 1	共通	27
3. 2	土木（対象工種番号：101）	28
3. 3	建築（対象工種番号：102）	41
3. 4	建築機械設備（対象工種番号：103）	58
3. 5	建築電気設備（対象工種番号：104）	62
3. 6	機械設備（対象工種番号：105）	66
3. 7	電気設備（対象工種番号：106）	70
3. 8	基本計画策定業務（対象工種番号：201～205）	80

---

---

---

---

参考資料 水コン協 CAD 基準との対比表..... 85

付属資料 4 図面種別 CODE BOOK.....5-15

---

---

## 1. 総則

### 1. 1 適用範囲

下水道施設 CAD 製図基準（以下、「CAD 基準」という）は、日本下水道事業団（JS）が行う実施設計等業務および工事において、終末処理場およびポンプ場等の図面を作成する際に適用する。

#### 【解説】

- CAD 基準は、終末処理場およびポンプ場の実施設計図面や工事完成図、基本計画策定業務の図面（管渠を含む）の作成に適用する。なお、CAD 基準は、雨水滞水池や雨水貯留池など、終末処理場およびポンプ場の場外に設ける下水管渠以外の下水道施設の設計および工事にも適用する。
- 終末処理場やポンプ場等の下水道施設は、土木、建築、建築機械、建築電気、機械、電気の 6 つの工事種別が一体となった施設であるため、これらを同時に作図できる製図基準に準拠する必要がある。  
CAD 基準は、このような下水道施設の特異性に鑑み、CAD データの作成に関する基本事項については、国土交通省の定める「CAD 製図基準」（以下、「国交省 CAD 基準」という）に準拠しつつ、終末処理場およびポンプ場の 6 つの工事種別に必要な図面について、同一の基準で作成できるよう定めたものである。
- 下水管渠の実実施設計図面の作成は、社団法人土木学会の「土木 CAD 製図基準（案）平成 17 年 12 月版」（以下、「土木 CAD 基準」という）の「第 13 章 下水道」に準拠するものとし、CAD 基準を適用しない。ただし、終末処理場およびポンプ場の場内管渠については、原則として CAD 基準を適用する。
- CAD による図面作成に関して、CAD 基準に規定していない事項については、国交省 CAD 基準、土木 CAD 基準のほか、「CAD 製図基準に関する運用ガイドライン」（国土交通省大臣官房技術調査課）に準拠する。
- 電子納品に関して、CAD 基準に規定していない事項については、別に定める「実施設計業務等電子納品要領」および「工事完成図書電子納品要領」（以下、「電子納品要領（工事）」という）による。

## 1. 2 図面様式（紙出力様式）

図面（紙出力）の様式は、以下のとおりとする。

### (1) 図面の大きさ

- 図面の大きさは、A列サイズとし、A1を標準とする。

### (2) 図面の正位

- 図面は、その長辺を横方向においた位置を正位とする。

### (3) 輪郭(外枠)と余白

- 図面には輪郭を設ける。輪郭線は実線とし、線の太さは1.4mmを標準とする。輪郭外の余白は20mm以上を標準とする。

### (4) 表題欄

- 表題欄は、図面の右下隅輪郭線に接して記載する。
- 表題欄の記載事項、寸法および様式は、**図 1-1** のとおりとする。 JS

施設名				50mm
図面名称	縮尺			
検収年月	平成 年 月	図面種別コード		
設計管理	日本下水道事業団	業務委託番号		
受託業者		図面番号		
<div style="display: flex; justify-content: space-between; width: 100%;"> <span>40mm</span> <span>60mm</span> <span>40mm</span> <span>40mm</span> </div> <p style="text-align: center;">180mm</p>				

図 1-1 表題欄の寸法および様式

### (5) 尺度

- 図面の尺度は、業務委託一般仕様書等に示す尺度（縮尺）を適用する。

## 【解説】

### (1)について

- 図面の大きさは、これまで紙での成果としてA1を標準としてきた。CADデータでは、拡大・縮小での紙出力が自由に行えることや、途中段階での運用等では、A3の方が印刷などの際に使いやすいことなどが考えられるが、検査時や施工図面としての紙での運用を考慮して、CAD基準ではA1を標準とした。ただし、これにより

がたい場合は表 1-1 に示す A 列サイズから選択する。

(2)について

- CAD 基準では、図 1-2 に示すとおり、長辺を横方向に置いた位置を正位とする。

(3)について

- 輪郭は、作図領域を明確にするために設けるものであり、また、紙で出力する場合、用紙の縁から生ずる損傷で記載事項を損なわないようにするためのものである。
- CAD 基準では、輪郭外の余白寸法について、国交省 CAD 基準に準じて、図 1-2 に示すとおり規定した。

表 1-1 図面の大きさの種類

呼び方	寸法 a×b
A0	841×1189
A1	594×841
A2	420×594
A3	297×420
A4	210×297

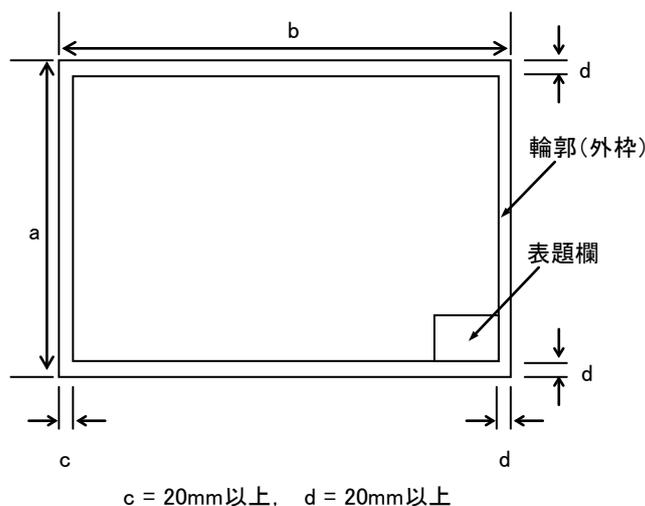


図 1-2 図面の正位・輪郭と余白

(4)について

JS

- 表題欄は、図面の管理上必要な事項、図面内容に関する定型的な事項などをまとめて記入するためのものであり、図 1-1 に示すとおりとする。
- 縮尺は、(1) に規定する図面の大きさで紙出力する際の縮尺を記載する。なお、図面内に複数の縮尺が存在する場合には、図の上部に記載する表題の横に当該図の縮尺を併記する。
- 図面種別コードは、「付属資料 4 図面種別 CODE BOOK」から、当該図面に最も

---

---

適切なコードを選択し記入する。

- 業務委託番号は、設計図書に示された業務委託番号を記入する。ただし、工事受注者が新規に作成する図面には記入しない。

【例】 0-01-1234-J-01

プロジェクトC 発注計画C

- 受託業者の欄は、工事受注者が新規に作成する図面では受注者名を記載する。
- 図面番号は、施設番号（任意の数字；1,2,3…）、図面種別（C：土木、D：建築意匠、S：建築構造、AM：建築機械、AE：建築電気、M：機械、E：電気）、「-」（ハイフン）、図面種別毎の通し番号とする。なお、図面を施設毎の区分する必要がある場合は、施設番号は不要とする。また、図面を区分する必要がある場合は、通し番号のみとしてよい。

【例】 沈砂池ポンプ棟建築意匠図面（沈砂池ポンプ棟の施設番号を2とした場合）

図面の表題欄： 2D-5

#### (5)について

- 本項に定める図面の尺度とは、(1)に規定する図面の大きさを紙出力する際の尺度（縮尺）をいう。
- 実施設計等業務においては、原則として業務委託一般仕様書・業務委託特記仕様書、並びに、その他調査職員が指示する図書に定める尺度（縮尺）を用いるものとする。

---

---

## 1. 3 CADデータの作成

### 1. 3. 1 ファイル形式 JS

- 完成図の図面ファイル（CAD データ）の形式は、**SXF（SFC）**形式を基本とする。

#### 【解説】

- **SXF（Scadec data eXchange Format）**は、異なるCADソフト間でデータ交換を行うための共通ルール（中間ファイルフォーマット：交換標準）である。
- **SXF**のファイル形式には、国際標準に則ったファイル形式である「**P21（Part21）**形式」と国内でしか利用できないファイル形式である「**SFC（Scadec Feature Comment）**形式」の2種類がある。
- 国交省CAD基準では、土木構造物のライフサイクルを考慮し、納品されたデータが半永久的に閲覧・編集ができるよう永続性を確保する観点や、国外企業の参入を妨げない観点から、国際標準に則った**SXF（P21）**形式を採用している。これに対して、CAD基準では、**SXF（P21）**形式はファイル容量が非常に大きくなることや、都道府県における採用状況などを考慮して、原則として**SXF（SFC）**形式を採用する。  
ただし、貸与形式が**SXF（P21）**形式、それぞれを圧縮した**SXF（SFZ）**形式、**SXF（P2Z）**形式の場合は、貸与時の形式でもよい。
- **SXF**仕様は、**SXF Ver.2.0**のレベル2以上とする。
- 完成図のCADデータの作成にあたっては、ファイル形式の変換によるデータ欠落や表現の違いが生じることがないように、**SXF**ブラウザによるCADデータの目視確認を行わなければならない。
- 発注図として貸与される図面ファイル（CADデータ）の形式がCAD基準に従った**SXF**形式でない場合は、監督職員と協議し、別形式とすることができる。（参照：電子納品要領（工事）3. フォルダ構成【解説】（2））

### 1.3.2 ファイル命名規則

- CAD データ（図面ファイル）のファイル名・拡張子は、表 1-2 の規則に従って命名するものとする。
- ファイル名・拡張子は、半角英数大文字とする。

表 1-2 CAD データ（図面ファイル）の命名規則

ファイル名	命名規則		データ表現	文字数	説明
図面ファイル	nnnC <sub>①</sub> xyyZ-O <sub>②</sub> ...O <sub>③</sub> .XXX <sub>④</sub>	①	半角英数大文字	3	図面番号 (001~999, A00~Z99) JS
		②	半角英大文字	1	ライフサイクル(S,D,C,Mのいずれか、設計はD、工事はC)
		③	半角数字	1	整理番号(1~9) JS
		④	半角英大文字	2	図面種類
		⑤	半角英数大文字	1	改訂履歴 (0~9, A~Z, 発注図は0、完成図はZ)
		⑥	半角英数大文字 JS	52文字以下	ユーザ定義領域。入力する時は先頭に半角ハイフン「-」を記載する JS
		⑦	半角英大文字	3	拡張子(SFC) JS

#### 【解説】

#### (1) 図面番号 JS

- 図面番号は、原則として図面の綴り順（表紙、図面目録等を含む）に半角数字 3 文字（001~999）で表す。なお、図面番号は、欠番があってもよいが、一意に付けるものとする。

【例】 1 葉目：表 紙 001C1CVZ.SFC  
 2 葉目：図 面 目 録 002C1CVZ.SFC  
 3 葉目：一般平面図 003C1PLZ.SFC

- 図面番号が 1000 以上となる場合は、以下のようにアルファベット（大文字）を用いる。

【例】 1000~1099 の場合 → A00~A99、1100~1199 の場合 → B00~B99

- 施設や設備単位等で図面ファイルを分ける場合には、任意の数字により百の位で区分してよい。

【例 1】 表題欄の施設番号で区分する例（工事）

- ・ 沈砂池ポンプ棟（施設番号を 2 とした場合） 201C1PLZ.SFC
- ・ 塩素滅菌池棟（施設番号を 4 とした場合） 401C1PLZ.SFC



- 
- 
- 改訂履歴は、最初に 0～9 を用い、それ以上の改訂が生じた場合は A～Y を用いる。最終成果では『Z』とする。

- 設計成果品、工事完成図の場合は『Z』、発注設計図の場合は『0』となる。

(6) ユーザー定義領域 JS

- 半角 - (ハイフン) を含めて半角英数大文字 52 文字以内で表す。

(7) 拡張子 JS

- CAD 基準では、原則として SXF (SFC) 形式を採用するため、図面ファイルの拡張子は「SFC」である。ただし、委託団体の要望により、SXF (P21) 形式とする場合は「P21」となる。同様に「SFZ」「P2Z」もある。

### 1.3.3 レイヤ命名規則

- CAD データ（図面ファイル）のレイヤ名は、ハイフンで結合された4階層とし、表 1-4 の規則に従って命名するものとする。
- レイヤ名は、半角英数大文字とし、レイヤの文字数は全体で 256 文字以内とする。

表 1-4 レイヤ名の命名規則

命名規則	データ表現	文字数	説明
X-XXX-XXXXX-○····○ ①    ②        ③            ④	データ表現	文字数	説明
	① 半角英大文字	1	責任主体 (S,D,C,Mのいずれか)
	② 半角英大文字	3	図面オブジェクト (例:主構造物 STR)
	③ 半角英数大文字	1~5 JS	作図要素 (例:旗上げ HTXT)
	④ 全角文字・半角英数大文字	244	ユーザー定義領域

- 図面オブジェクトは、記載内容の別に表 1-5 に示す 9 種類に分類する。

表 1-5 図面オブジェクトの分類

図面オブジェクト			記載内容
1	図 枠	TTL (T <u>it</u> l <u>e</u> )	外枠、表題欄、罫線、文字
2	背 景	BGD (B <u>ac</u> k <u>G</u> rou <u>n</u> d <u>D</u> raw <u>i</u> ng)	主計曲線、現況地物、既設構造物等
3	基 準	BMK (B <u>en</u> ch <u>M</u> ar <u>K</u> )	基準点、測量ポイント、中心線、幅杭等
4	主 構 造 物	STR (S <u>T</u> R <u>u</u> cture)	土木構造物、建築構造物、建築付帯設備
5	副 構 造 物	BYP (B <u>Y</u> Product)	機械設備、電気設備
6	材 料 表	MTR (M <u>a</u> Te <u>R</u> ial)	コンクリート、鉄筋加工、数量(購入品、規格品等)等
7	説明・着色	DCR (D <u>e</u> Co <u>R</u> ation)	ハッチ、シンボル、塗りつぶし、記号等
8	文 章	DOC (D <u>O</u> C <u>u</u> ment)	文章(説明、指示、参照事項等)
9	測 量	SUV (S <u>U</u> r <u>V</u> ey)	地形図等の改変しない測量成果データ

- 主構造物 (STR)、副構造物 (BYP) の作図要素は、工事種別の別に表 1-6 に示すとおり分類する。 JS

表 1-6 主構造物・副構造物の作図要素の分類

図形オブジェクト	作図要素	n	工事種別
-STR (主構造物)	-STRn (構造物線又は設備外形線) -DIMn (寸法線、寸法値) -TXTn (文字列)	1～20	土木・建築(共用)
		21～40	土木
		41～70	建築
		71～85	建築機械
		86～99	建築電気
-BYP (副構造物)	-STRn (設備・機器外形線) -DIMn (寸法線、寸法値) -TXTn (文字列)	1～49	機械
		50～99	電気

【解説】

レイヤとは、図面を層に分割して扱う機能のことであり、図形要素をレイヤに割り当てることにより、図面上の情報をレイヤ単位で扱うことができる。レイヤを用いることにより、以下のようなことが可能であり、作業効率の向上を図ることができる。

- ① 図面要素や寸法、注記などの補助図形要素をレイヤに入れておくことにより、図形要素と補助図形要素の表示や出力を個別に行うことができる。
- ② レイヤ構造を整理することにより、ライフサイクルにわたって図面を活用する際の図面要素の修正や検索などが容易となる。
- ③ 作図作業中、必要なレイヤのみを表示することにより、画面を見やすくできる。

CAD 基準では、レイヤ名から図形要素・補助図形要素を把握できるように、「3. レイヤ一覧」に示すとおり、図面種類別にレイヤ構成を定めている。

なお、同一の図面オブジェクトが複数存在し、区別する必要があるなどやむを得ない場合は、関係者間で協議のうえ、作図要素およびユーザ定義領域の標記を適宜変更してレイヤを作成する。その場合は、作成したレイヤ名および作図内容の概要を、図面管理ファイル (DRAWING.XML) の図面情報「新規レイヤ名 (略語)」、「新規レイヤ (概要)」に記載する。

ただし、ハイフン ( - ) の利用は、責任主体、図面オブジェクト、作図要素、ユーザ定義領域のそれぞれをつなぐ場合のみ使用し、4 階層目のユーザ定義領域以降にハイフン ( - ) は使用してはならない。

ユーザ定義領域の具体的な利用としては、複数工種への対応などがある。

### (1) 責任主体

- レイヤ名の責任主体とは、そのレイヤの記述に対して責任を負う業務段階を指すもので、測量、設計、施工、維持管理の各業務段階を、それぞれ『S』、『D』、『C』、『M』の半角英字1文字で表す。
- 各段階は、CADデータのファイル名のライフサイクルと同じ文字で表すが、ライフサイクルとは異なり、当該業務段階で加筆・修正を行わないレイヤの責任主体は変更してはならない（表 1-7 参照）。

表 1-7 ライフサイクルと責任主体の変更例

	ファイル名 (土工図)	レイヤ名 1 (タイトル枠)	レイヤ名 2 (構造物線)	レイヤ名 3 (ハッチ部)
設計成果図	001D1EWZ-DOKOU. SFC	D-TTL-FRME	D-STR-STR4	D-DCR-HCH1
↓	↓	変更なし	変更なし	変更あり
工事発注図	010C1EWQ-DOKOU. SFC	D-TTL-FRME	D-STR-STR4	C-DCR-HCH1
↓	↓	変更なし	変更あり	変更なし
工事完成図	001C1EWZ-DOKOU. SFC	D-TTL-FRME	C-STR-STR4	C-DCR-HCH1

注) ファイル名は改訂履歴の変更にも留意する。

### (2) 図面オブジェクト JS

- 図面オブジェクトは、表 1-5 に示す半角英字 3 文字で表す。
- 終末処理場およびポンプ場では、6 工種の図面が相互に関連し、かつ、同時に取り扱う必要がある。

例えば、土木・建築の図面では、土木・建築施設の構造物線が主となるが、機械・電気設備の図面では、機械・電気設備の外形線が主となり、土木・建築施設の構造物線が従となる。

そこで、CAD 基準では、このような図面の取扱いの利便性を図るため、表 1-5 に示すとおり、図面オブジェクトの「主構造物 (STR)」に土木・建築に関する作図要素を、「副構造物 (BYP)」に機械・電気設備に関する作図要素を割り当てるものとした。

### (3) 作図要素 JS

- 作図要素は、作図要素本体（半角英字 3 文字又は 4 文字）のみ、又は作図要素本体（半角英字 3 文字）と数値区分（半角数字、1 桁又は 2 桁）で構成するものとした。なお、国交省基準では、作図要素の文字数は 4 文字以下と規定されているが、CAD 基準では、5 文字以下としている。

- 
- 
- 前項に述べたように、CAD 基準では、図面オブジェクトの「主構造物 (STR)」に土木・建築に関する作図要素を、「副構造物 (BYP)」に機械・電気設備に関する作図要素を割り当てるものとし、さらに表 1-6 に示すとおり、数値区分により工事種別を分類するものとした。
  - 他工事種別の構造物線又は外形線を背景として重ね合わせる場合には、図面オブジェクトの「背景 (BGD)」に設けた工事種別毎の作図要素 (STRn : n=1~6) を使用する。

### 1.3.4 図面作成に使用する機能

#### (1) 色

- CAD データ作成に用いる色は、原則として黒、赤、緑、青、黄色、マジエンタ、シアン、白、牡丹、茶、橙、薄緑、明青、青紫、明灰、暗灰の 16 色とする。

#### (2) 線

- 製図に用いる線は、**JIS Z 8312:1999**（製図－表示の一般原則－線の基本原則線）に定義されている 15 種類の線種を使用することを原則とする。
- 線の種類は、原則として実線、破線、跳び破線、一点鎖線、二点鎖線の 5 種類を使用する。 **JS**
- 線の太さは、細線、太線、極太線の 3 種類とし、比率は細線：太線：極太線＝1：2：4 を原則とする。ただし、寸法線、引出線および輪郭線はこの限りではない。

#### (3) 文字

- 文字は、**JIS Z 8318:2013**（製図－文字）に準拠するものとし、機種依存文字は使用してはならない。
- 文字の高さは、1.8、2.5、3.5、5、7、10、14、20 mm から選択する。
- 漢字は常用漢字、かなは平仮名を原則とする。ただし、外来語は片仮名とする。

#### 【解説】

#### (1) 色

- 本項でいう色は、コンピュータ画面に表示するときのもので、黒又は白を背景色とした画面で表示することを前提としている。  
なお、用紙に印刷する場合は、黒色で出力することを原則とする。
- CAD 基準では、背景色は黒色とするものとし、作図要素毎の線の色は、原則として「3. レイヤー一覧」に従うものとする。 **JS**
- CAD 基準では、画面上での作業の利便性や、工事種別毎の図面を重ね合わせ、工事種別間の相互干渉のチェックを容易にするため、**表 1-8** に示すとおり、図形オブジェクトや工事種別毎に当該図面の主体となる線や色に適用する基本色を定めている。 **JS**



線の太さは出力装置により異なるため、近似値としてよい。

0.13, 0.18, 0.25, 0.35, 0.5, 0.7, 1.0, 1.4, 2.0mm

- CAD 画面上での線の太さは、CAD ソフトによっては線の太さを表示する機能を持たないものがあり、また、太さ表示機能を持つ CAD ソフトにおいても画面表示の太さについては用紙に出力した場合を対象としている。

### (3) 文字

- 文字の書体や太さ、間隔は、A3 や A4 の縮小版で紙出力した場合に目視により判別できるように適切に選定する。
- 使用する文字の種類やフォントは、CAD データの変換により文字の欠落などが生じないように、CAD ソフトに独自のものや OS に独自に追加したものなどは使用してはならない（表 1-10 参照）。文字フォントは、TrueType フォントの使用が望ましい。
- CAD で縦書きをする場合は、文字列として入力するとともに、全角文字(JIS X 0208 で規定される文字のうち、数字とラテン文字を除いたもの) を用いることを基本とする。

表 1-10 CAD データに使用できる文字の例

	文字種類	例
使用可	全角英数字※	1, A …
	ギリシア文字	$\alpha$ , $\beta$ , $\gamma$ …
使用不可	半角カタカナ	7, 1, ㍷ …
	○囲み文字	①, ②, ③ …
	ローマ数字	I, II, III …
	機種依存文字	キ <sub>□</sub> , m <sup>2</sup> , (株), 輻 …

※) 縦書きの場合は使用不可

---

---

### 1. 3. 5 ラスタファイル、SAF ファイル

図面ファイル（CAD データ）で利用するラスタファイル、SAF ファイルは、次に示すとおりとする。

(1) SXF Ver.2.0 レベル 2 の場合

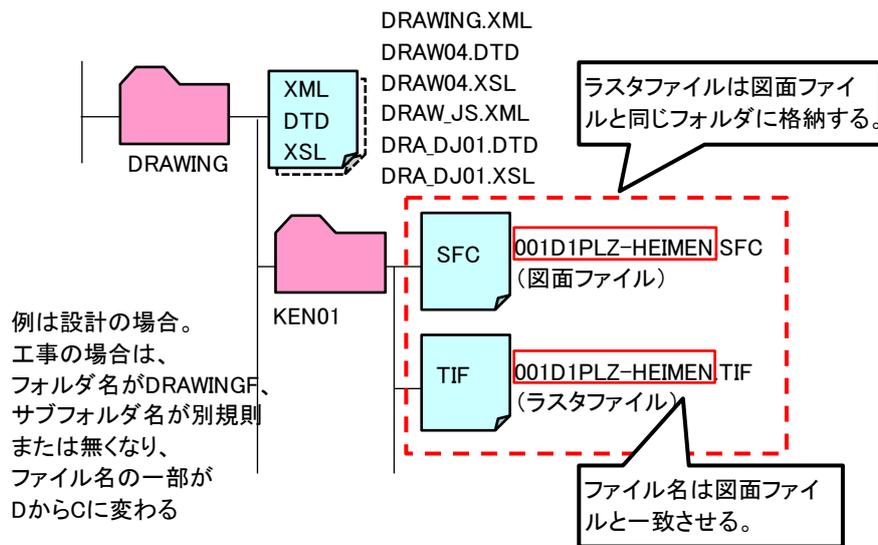
- 1つの図面ファイルにラスタファイルを1つ添付できる。
- ラスタファイルは TIFF の G4 形式とする。
- ラスタデータは、モノクロ、A0、400dpi（主方向 13,000 ドット）以下とする。
- ラスタファイル名称は、参照元の図面ファイル名称と一致させ、拡張子は TIF とする。
- ビット配列は主方向から副方向へ時計周りに 90° とする。
- ラスタファイルは、参照元の図面ファイルと同じフォルダに格納する。

(2) SXF Ver.3.0 レベル 2 以上の場合

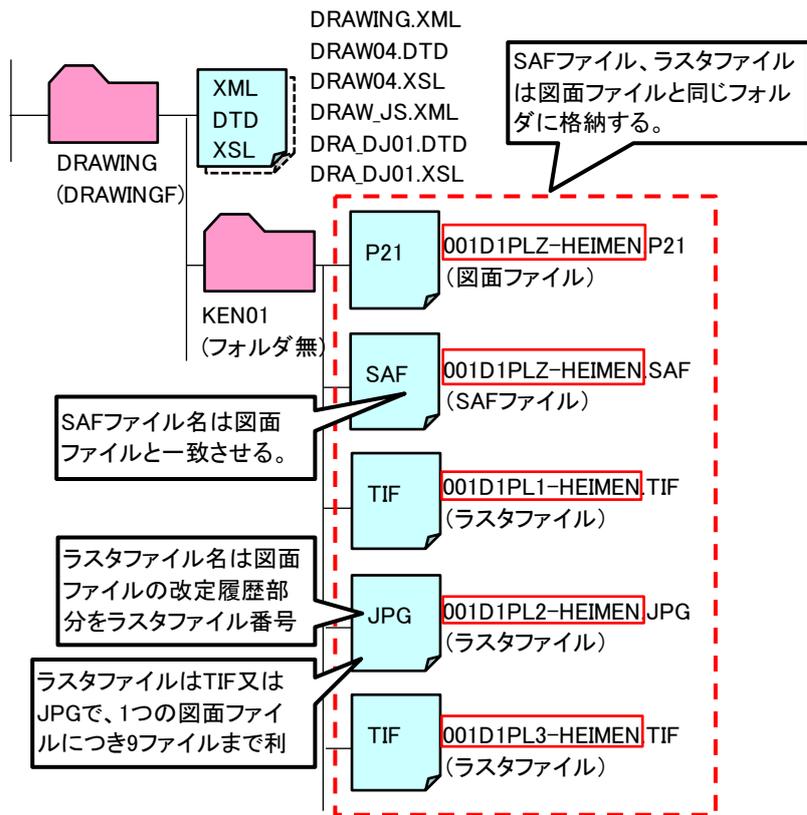
- SAF ファイル名称は、参照元の図面ファイル名称と同様とし、拡張子は SAF とする。
- 1つの図面ファイルにラスタファイルを9つまで添付できる。
- ラスタファイルは JPEG 形式又は TIFF の G4 形式とする。
- ラスタファイルの名称は、参照元の図面ファイル名と「改定履歴」以外は一致させ、「改定履歴」の代わりに「ラスタファイル番号」を付番する。「ラスタファイル番号」は1～9を昇順で付番する。
- ラスタファイルは、参照元の図面ファイルと同じフォルダに格納する。

#### 【解説】

- ラスタデータは、位置図、平面図、一般図等の図面で、背景として用いられる地形図等を表現する場合において利用する。



(1) SXF Ver.2.0 レベル 2 の場合



(2) SXF Ver.3.0 レベル 2 以上の場合

図 1-3 ラスタファイルの格納方法

## 2. 図面種類一覧 JS

CAD 基準では、詳細設計の図面種別コード（付属資料 4 参照）に対して、図面種類および適用レイヤを以下のとおり定める。なお、基本設計については、図面内容により以下に示す図面種類、適用レイヤ以外を適用してもよい。

### 2. 1 共通

図面 CODE ※	ファイル名						図面名	備考	適用 レイヤ No.
	図面 番号	ライ フ サイ クル	整理 番号	図面 種類	改訂 履歴	拡張 子			
Z199 Z299 Z399 Z499 Z599 Z699 Z829 Z709 Z719 Z729 Z739 Z749 Z759	001 ～ 999	S  D  C  M	1 ～ 8	CV	0 ～ 9  A ～ Z	SFC	表 紙 図面目録 等	CoVer	K1

※ : 図面が複数の設計区分から構成される場合は、代表的な設計区分の図面 CODE、整理番号を用いる。

【例】代表的な設計区分が建築（Z299）の場合

1 葉目：表紙 001D2CVZ.SFC

2 葉目：目録 002D2CVZ.SFC

## 2. 2 土木

図面 CODE ※	ファイル名						図面名	備考	適用 レイヤ No.
	図面 番号	ライフ サイクル	整理 番号	図面 種類	改訂 履歴	拡張 子			
Z101 (Z801)	001 ～ 999  A00 ～ Z99	S  D  C  M	1  (8) ※	PL	0 ～ 9  A ～ Z	SFC	一般平面図	general P <del>L</del> an	C1
Z102 (Z802)				HP			水位関係図	Hydraulic Profile	C2
Z103				LC			管渠等案内図	LoCation	C3
Z104 (Z803)				VS			構造図・平面図	View of super Structure	C4
Z105 (Z804)									
Z106				VF			構造図・基礎伏図	View of Foundation	C5
Z107				RB			配筋図	Reinforcing Bar	C6
Z108				DS			取合い図	Detail of Structure	C7
Z109				BX			箱抜き参考図	BoX-out	C8
Z110 (Z805)				PS			場内管渠配管図	Pipe Structure	C9
Z111 (Z805)				DR			場内排水図・人孔・ 柵図	DRainage facilities	C10
Z112 (Z806)				RF			場内道路・門・さく・ 堀	Road and Fence	
Z113 (Z806)				PR			場内整備図	PRemises facilities	
Z114				DP			その他詳細図	Detailed Plan	C11
Z115				EW			土工図	Earth Work	C12
Z116				TS			仮設図	Temporally Structure	C13
Z199 (Z809)	※※		その他	※※					

※：括弧書きは基本設計の場合を示す。但し、図面内容により上記以外の図面種類・レイヤを適用してもよい。

※※：図面管理ファイル（国交省ファイル）（DRAWING.XML等）の追加図面種類、新規レイヤに入力する。

追加図面種類の略語（半角英数字2文字）は同一工種内で重複は認められないため留意する。

## 2. 3 建築

図面 CODE ※	ファイル名						図面名	備考	適用 レイヤ No.	
	図面 番号	ライフ サイクル	整理 番号	図面 種類	改訂 履歴	拡張 子				
Z201	001 ～ 999  A00 ～ Z99	S D C M	2 (8) ※	SP	0 ～ 9 A ～ Z	SFC	特記仕様書	SPecifications	A1	
Z202							工事範囲一覧表			
Z203							法規チェックリスト			
Z204							LC	案内図	LoCation	A2
Z205							LA	配置図	LAyout plan	A3
Z206 (Z814)							AC	求積図	Area Calculation	A4
Z207 (Z811)							FL	平面図	FLoor plan	A5
Z208 (Z812)							EL	立面図	ELevation plan	A6
Z209 (Z813)							SE	断面図	SEction plan	A7
Z210							SD	矩形図	Sectional Detail drawing	A8
Z211							DP	詳細図	Detail of Plan	A9
Z212							RB	配筋詳細図	Reinforcing Bar	A10
Z213							BX	箱抜参考図	BoX-out	A11
Z214							SK	伏図	SKelton	A12
Z215								軸組図		
Z216							RB	断面リスト	Reinforcing Bar	A10
Z217								ラーメン図		
Z218							NT	展開図	iNTerior elevation	A13
Z219							CE	天井伏図	reflected CEiling plan	A14
Z220							FX	建具図	FiXture plan	A15
Z221							VF	基礎伏図	View of FoUndation	A16
Z222							EW	その他土工図	Earth Work	A17
Z223							TS	その他仮設図	Temporally Structure	A18
Z299							FN	その他〔仕上表〕	schedule of FiNish	A1
Z299 (Z819)							※※	その他〔上記以外〕	※※	

※：括弧書きは基本設計の場合を示す。但し、図面内容により上記以外の図面種類・レイヤを適用してもよい。

※※：図面管理ファイル（国交省ファイル）（DRAWING.XML等）の追加図面種類、新規レイヤに入力する。

追加図面種類の略語（半角英数字2文字）は同一工種内で重複は認められないため留意する。

## 2. 4 建築機械

図面 CODE ※	ファイル名						図面名	備考	適用 レイヤ No.
	図面 番号	ライフ サイクル	整理 番号	図面 種類	改訂 履歴	拡張 子			
Z301	001 ～ 999  A00 ～ Z99	S  D	(8) ※	SP	0 ～ 9  A ～ Z	SFC	特記仕様書	<b>SP</b> ecifications	AM1
Z302 (Z816)				LA			配置図	<b>LA</b> yout plan	AM2
Z303 (Z815)				SD			系統図	<b>S</b> ystematic <b>D</b> iagram	AM3
Z304		C  M		PA			屋外配管図	<b>P</b> iping <b>A</b> ssembly drawing	AM4
Z305				FL			各階配管図及び風道 平面図	<b>FL</b> oor plan	
Z306				AC			自動制御用配管配線 平面図	<b>A</b> utomatic <b>C</b> ontrol	
Z399 (Z819)		※※					その他〔上記以外〕	※※	

※：括弧書きは基本設計の場合を示す。但し、図面内容により上記以外の図面種類・レイヤを適用してもよい。

※※：図面管理ファイル（国交省ファイル）（DRAWING.XML等）の追加図面種類、新規レイヤに入力する。

追加図面種類の略語（半角英数字2文字）は同一工種内で重複は認められないため留意する。

## 2. 5 建築電気

図面 CODE ※	ファイル名						図面名	備考	適用 レイヤ No.
	図面 番号	ライフ サイクル	整理 番号	図面 種類	改訂 履歴	拡張 子			
Z401	001 ～ 999  A00 ～ Z99	S  D	(8) ※	SP	0 ～ 9  A ～ Z	SFC	特記仕様書	<b>SP</b> ecifications	AE1
Z402 (Z818)				PR			構内図	<b>PR</b> emises diagram	AE2
Z403 (Z817)				SD			系統図	<b>S</b> ystematic <b>D</b> iagram	AE3
Z404		C  M		CD			盤結線図	wiring <b>C</b> onnection <b>D</b> iagram	AE4
Z405 (Z818)				CR			各階平面図（各階配 線図）	floor <b>C</b> able <b>R</b> oot drawing	AE2
Z499 (Z819)				※※			その他	※※	

※：括弧書きは基本設計の場合を示す。但し、図面内容により上記以外の図面種類・レイヤを適用してもよい。

※※：図面管理ファイル（国交省ファイル）（DRAWING.XML等）の追加図面種類、新規レイヤに入力する。

追加図面種類の略語（半角英数字2文字）は同一工種内で重複は認められないため留意する。

## 2. 6 機械

図面 CODE ※	ファイル名						図面名	備考	適用 レイヤ No.
	図面 番号	ライフ サイクル	整理 番号	図面 種類	改訂 履歴	拡張 子			
Z501 (Z822)	001 ～ 999  A00 ～ Z99	S	5  (8) ※	PL	0 ～ 9  A ～ Z	SFC	全体平面図	general P $\mathbf{L}$ an	M1
Z502 (Z823)				FA			配置平面図	Facilities Arrangement drawing	M2
Z503 (Z824)		D		FS			配置断面図	Facilities Section drawing	
Z504 (Z821)		C		FD			フローシート	Flow Diagram	M3
Z505		M		HP			水位関係図	Hydraulic Profile	M4
Z599 (Z825)				PA			その他〔配管図〕	Piping Assembly drawing	M2
Z599 (Z829)				※※			その他〔上記以外〕	※※	

※：括弧書きは基本設計の場合を示す。但し、図面内容により上記以外の図面種類・レイヤを適用してもよい。

※※：図面管理ファイル（国交省ファイル）（DRAWING.XML等）の追加図面種類、新規レイヤに入力する。

追加図面種類の略語（半角英数字2文字）は、同一工種内で重複は認められないため留意する。

なお、機械設備工事の追加図面種類の略語として、EDおよびSDは使用してはならない。

## 2. 7 電気

図面 CODE ※	ファイル名						図面名	備考	適用 レイヤ No.
	図面 番号	ライフ サイクル	整理 番号	図面 種類	改訂 履歴	拡張 子			
Z601 (Z831)	001 ～ 999  A00 ～ Z99	S  D  C  M	6  (8) ※	GA	0 ～ 9  A ～ Z	SFC	全体配置図	General Arrange- ment drawing	E1
Z602 (Z833)				CD			単線結線図 (受変電)	wiring Connection Diagram	E2
Z603 (Z833)									
Z604 (Z832)				EC			主要配管・配線系統 図	Electrical Conduit drawing	E3
Z605 (Z832)				GR			接地系統図	GRound diagram	E4
Z606 (Z835)				FS			計装フローシート	instrumentation Flow Sheet	E5
Z607 (Z834) (Z836)				SD			システム構成図	System Diagram	E6
Z608 (Z837)				FA			機器配置平面図 (電気室)	Facilities Arrangement drawing	E1
Z609 (Z837)							機器配置平面図 (監視制御室)		
Z610 (Z837)							機器配置平面図 (発電機室)		
Z699				EQ			その他〔主要機器外 形(寸法)図〕	electrical EQipment detail	E7
Z631 Z699				CP			その他〔配線・配管 布設図〕	Cable and Piping route drawing	E8
Z699 (Z839)				※※			その他〔上記以外〕	※※	

※：括弧書きは基本設計の場合を示す。但し、図面内容により上記以外の図面種類・レイヤを適用してもよい。

※※：図面管理ファイル（国交省ファイル）（DRAWING.XML等）の追加図面種類、新規レイヤに入力する。

追加図面種類の略語（半角英数字2文字）は、同一工種内で重複は認められないため留意する。

なお、電気設備工事の追加図面種類の略語として、EDおよびSDは使用してはならない。

## 2. 8 下水道基本構想

図面 CODE ※	ファイル名						図面名	備考	適用 レイヤ No.
	図面 番号	ライフ サイクル	整理 番号	図面 種類	改訂 履歴	拡張 子			
Z701	001 ～ 999	D	7	MP	0 ～ 9  A ～ Z	PDF ※※	基本構想図	Master Plan	(B1) ※※※
Z709	A00 ～ Z99			※			その他〔上記以外〕	※	

※：追加図面種類の略語（半角英数字2文字）は、同一工種内で重複は認められないため留意する。

※※：下水道基本構想の図面は、原則として図面ファイル（CADデータ）の提出は不要であり、図面画像ファイル（PDF形式）を提出する。

※※※：図面ファイルを提出する場合は、当該レイヤを適用する。

## 2. 9 公共下水道全体計画

図面 CODE ※	ファイル名						図面名	備考	適用 レイヤ No.
	図面 番号	ライフ サイクル	整理 番号	図面 種類	改訂 履歴	拡張 子			
Z711	001 ～ 999  A00 ～ Z99	D	7	GE	0 ～ 9  A ～ Z	SFC	一般図 (汚水及び雨水)	<b>GE</b> neral plan	B1
Z712				PP			区割施設平面図 (汚水及び雨水)	<b>P</b> ipe Plan	B2
Z713				PF			幹線管渠断面図	<b>P</b> ipe <b>F</b> acilities <b>S</b> ection plan	B3
Z714				PL			ポンプ場・終末処理 場平面図	general <b>P</b> lan	B4
Z715				HP			ポンプ場・終末処理 場水位関係図	<b>H</b> ydraulic <b>P</b> rofile	C2
Z719				※			その他〔上記以外〕	※	

※ : 図面管理ファイル(国交省ファイル)(DRAWING.XML)の追加図面種類、新規レイヤに入力する。  
追加図面種類の略語(半角英数字2文字)は、同一工種内で重複は認められないため留意する。

## 2. 10 下水道法事業認可設計

図面 CODE ※	ファイル名						図面名	備考	適用 レイヤ No.
	図面 番号	ライフ サイクル	整理 番号	図面 種類	改訂 履歴	拡張 子			
Z721	001 ～ 999  A00 ～ Z99	D	7	GE	0 ～ 9  A ～ Z	SFC	下水道計画一般図 (汚水及び雨水)	<b>GE</b> neral plan	B1
Z722				PP			主要な管渠の区割施設 平面図(雨水及び汚水)	<b>P</b> ipe Plan	B2
Z723				PF			主要な管渠断面図 (汚水及び雨水)	<b>P</b> ipe <b>F</b> acilities <b>S</b> ection plan	B3
Z724				MG			ポンプ場平面図	po <b>M</b> ping station <b>G</b> eneral plan	B4
Z725				MS			ポンプ場施設断面図 (水位関係を含む)	po <b>M</b> ping station <b>S</b> ection plan	B4
Z726				SG			処理場平面図	<b>S</b> ewage treatment plant <b>G</b> eneral plan	B4
Z727				HP			処理場水位関係図	<b>H</b> ydraulic <b>P</b> rofile	C2
Z728				FD			処理場フローシート 図	<b>F</b> low <b>D</b> iagram	M3
Z729				WS			水処理施設断面図	<b>W</b> astewater treatment facilities <b>S</b> ection plan	B4
Z730				SS			汚泥処理施設断面図	<b>S</b> ludge treatment <b>F</b> acilities <b>S</b> ection plan	B4
Z731				FL			管理棟、汚泥棟平面図	<b>F</b> loor plan	A5
Z732				DC			下水放流先の状況を 明らかにする図面	final <b>D</b> is <b>C</b> harge	B1
Z739				※			その他〔上記以外〕	※	

※ : 図面管理ファイル(国交省ファイル)(DRAWING.XML)の追加図面種類、新規レイヤに入力する。  
追加図面種類の略語(半角英数字2文字)は、同一工種内で重複は認められないため留意する。

## 2. 1 1 都市計画決定

図面 CODE ※	ファイル名						図面名	備考	適用 レイヤ No.
	図面 番号	ライフ サイクル	整理 番号	図面 種類	改訂 履歴	拡張 子			
Z741	001 ～ 999	D	7	SP	0 ～ 9  A ～ Z	PDF ※※	下水道計画総括図	Sewage works general Plan	(B1) ※※※
Z742				SW			下水道計画図	Sewage Works plan	(B1) ※※※
Z743	A00 ～ Z99			GP			ポンプ場・終末処理 場計画平面図	facilities General Plan	(B4) ※※※
Z749				※			その他〔上記以外〕	※	

※：追加図面種類の略語（半角英数字2文字）は、同一工種内で重複は認められないため留意する。

※※：都市計画決定図書の図面は、原則として図面ファイル（CADデータ）の提出は不要であり、図面画像ファイル（PDF形式）を提出する。

※※※：図面ファイルを提出する場合は、当該レイヤを適用する。

## 2. 1 2 都市計画事業認可

図面 CODE ※	ファイル名						図面名	備考	適用 レイヤ No.
	図面 番号	ライフ サイクル	整理 番号	図面 種類	改訂 履歴	拡張 子			
Z751	001 ～ 999  A00 ～ Z99	D	7	SP	0 ～ 9  A ～ Z	PDF ※※	下水道計画一般図	Sewage works general Plan	(B1) ※※※
Z752				PP			主要な管渠の施設平 面図	Pipe Plan	(B2) ※※※
Z753				PG			管渠平面図	Pipe General plan	(B2) ※※※
Z754				MG			ポンプ場平面図	poMping station General plan	(B4) ※※※
Z755				SG			終末処理場平面図	Sewage treatment plant General plan	(B4) ※※※
Z756				DP			区割平面図	Divison Plan	(B2) ※※※
Z757				GP			ポンプ場・終末処理 場計画計画平面図	facilities General Plan	(B4) ※※※
Z759				※			その他〔上記以外〕	※	

※：追加図面種類の略語（半角英数字2文字）は、同一工種内で重複は認められないため留意する。

※※：都市計画事業認可図書の図面は、原則として図面ファイル（CADデータ）の提出は不要であり、図面画像ファイル（PDF形式）を提出する。

※※※：図面ファイルを提出する場合は、当該レイヤを適用する。

---

---

### 3. レイヤー一覧 JS

CAD 基準では、共通から電気設備までのレイヤ構成およびレイヤ名は、社団法人全国上下水道コンサルタント協会の「CAD 製図基準（案）水処理施設編」（2005 年 3 月）（以下、「水コン協 CAD 基準」という。）との互換性を図り定めるものとした。なお、CAD 基準と水コン協 CAD 基準の関係について、「参考資料 水コン協 CAD 基準との対比表」に示した。

また、基本計画策定業務のうち、管渠に関するレイヤ構成およびレイヤ名（レイヤ No.B1～B3）は、管渠実施設計での利用を考慮して、土木 CAD 基準に準拠して定めた。そのため、線色、線種の規定が他のレイヤと異なっている。

#### レイヤー一覧の適用上の留意事項

- 作図要素の数値区分については、異なる図面種類間でのレイヤの活用などを考慮して、複数のレイヤ間で統一を図っている。そのため、一つのレイヤの一つの図面オブジェクトにおいて、作図要素の数値区分が連続していない部分がある。
- 各レイヤの作図要素について、本レイヤー一覧で特に指示する場合は、レイヤ名、線色および線種は、本レイヤー一覧に従わなければならない。

【例】レイヤ No. C6（配筋図） -STR24（主筋）

→ 主筋を表す線は、レイヤ名「D-STR-STR24」（設計段階）又は「C-STR-STR24」（施工段階）に格納し、線色は明青を用いる。

- 本レイヤー一覧に含まれない作図要素を用いる場合は、「1.3.3 レイヤ命名規則」に従ってレイヤ名を定め、図面管理ファイル（国交省ファイル）（DRAWING.XML）の新規レイヤに入力しなければならない。
- 線色の選定にあたっては、「1.3.4 図面作成に使用する機能」の表 1-8 に示す工事種別毎の基本色を考慮するものとする。

### 3. 1 共通

レイヤ No. (適用図面名)		K1 (表紙、図面目録等)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
M	-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線	
		-TXT2	文章 2	任意		

### 3. 2 土 木 (対象工種番号 : 101)

レイヤ No. (適用図面名)		C1 (一般平面図)					
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線		
		-FRAM1	タイトル枠	黄			
		-LINE	区切り線・罫線	白			
		-TXT	文字列	白			
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線		
		-HICN	等高線の計曲線	明灰			
		-LWCN	等高線の主曲線	明灰			
		-CRS1	主な構造物 1 (平面)	明灰			
		-CRS2	主な構造物 2 (平面)	明灰			
		-CRS3	主な構造物 (横断)	明灰			
		-RSTR	ラスタ化された地図	明灰			
		-XST1	ボーリング柱状位置	明灰			
		-HTXT	旗上げ	明灰			
		-STR1	土木施設	薄緑			
		-STR2	建築施設	薄緑			
		-STR3	建築機械設備	シアン			
		-STR4	建築電気設備	橙			
		-STR5	機械設備	明青			
	-STR6	電気設備	マジエンタ				
	-BMK		構造物基準線 (文字を含む)	赤	一点鎖線	実線	
		-SRVR	基準となる点 (測量ポイント)	赤			
		-ROW	用地境界線	赤			
		-DIM	寸法線、寸法値	赤			
		-HTXT	旗上げ	赤			
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線		
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線		
		-STR6	構造物線 4 (平面図用)	白	実線		
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意	実線		
		-DIM2	寸法線、寸法値	任意	実線		
		-TXT1	文字列 (平面図用)	任意	実線		
-TXT3		文字列 (断面図用)	任意	実線			
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線	任意		
	-HCH2	ハッチ (既設)	白				
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄				
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線			
	-TXT2	文章 2	任意				
-SUV		地形図等の測量成果データであり 改変しないデータ	任意	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		C2 (水位関係図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-STR1	土木施設	薄緑		
		-STR2	建築施設	薄緑		
		-STR3	建築機械設備	シアン		
		-STR4	建築電気設備	橙		
		-STR5	機械設備	明青		
		-STR6	電気設備	マジエンタ		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青		
		-STR4	構造物線 2 (断面図用)	白		
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意		
		-STR17	水面線	シアン		
		-TXT2	文字列 (平面図用)	任意		
		-TXT4	文字列 (断面図用)	任意		
	-TXT17	水位 1 (寸法線を含む)	シアン			
	-DCR		ハッチ (今回)	赤	実線	
			ハッチ (既設)	白	任意	
			ハッチ (将来)	黄		
-DOC		文章 1	白	実線		
		文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		C3 (管渠等案内図 (位置図))				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-CRS1	主な構造物 1 (平面)	明灰		
		-RSTR	ラスタ化された地図	明灰		
		-STR1	土木施設	薄緑		
		-STR2	建築施設	薄緑		
		-STR3	建築機械設備	シアン		
		-STR4	建築電気設備	橙		
		-STR6	電気設備	マゼンタ		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-TXT1	文字列 (平面図用)	任意		
	-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線	
		-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意	
		-HCH3	ハッチ (将来)	黄		
	-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線	
		-TXT2	文章 2	任意		
-SUV		地形図等の測量成果データであり 改変しないデータ	任意	任意		

レイヤ No. (適用図面名)		C4 (構造図・平面図, 構造図・縦横断面図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL	-FRAM1	外枠	黄	実線	
		-LINE	タイトル枠	黄		
		-TXT	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD	-STR1	現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-STR2	土木施設	薄緑		
		-STR3	建築施設	薄緑		
		-STR4	建築機械設備	シアン		
		-STR5	建築電気設備	橙		
		-STR6	機械設備	明青		
	-BMK	-SRVR	電気設備	マジエンタ	一点鎖線	
		-SRVR	構造物基準線 (文字を含む)	赤		
		-ROW	基準となる点 (測量ポイント)	赤		
	-STR (数値区分 1~20)	-STR1	用地境界線	赤	実線	
		-STR2	土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR3	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR4	土工線 (計画地盤高)	青	一点鎖線	
		-STR5	構造物線 1 (中心線)	赤		
		-STR6	構造物線 2 (断面図用)	白	実線	
		-STR7	構造物線 3 (断面図用)	任意		
		-STR8	構造物線 4 (平面図用)	白		
		-STR9	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM1	寸法線、寸法値 1	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
	-TXT4	文字列 4 (断面図用)	任意			
	-TXT5	文字列 5 (工事区分)	任意			
	-STR (数値区分 21~41)	-STR21	土木	薄緑	実線	
		-STR22	主体となる表示線 1	白		
		-STR23	主体となる表示線 2	任意	任意	
		-STR24	主体となる表示線 3	任意		
		-STR25	主体となる表示線 4	明青		
		-STR26	主体となる表示線 5	青紫		
		-STR27	主体となる表示線 6	牡丹		
		-STR28	主体となる表示線 7	薄緑		
		-STR29	主体となる表示線 8	シアン		
		-STR30	主体となる表示線 9	任意		
-TXT23	文字列 3 (工事区分)	マジエンタ	実線			
-MTR	-FRAM1	材料表	白	実線		
	-FRAM2	材料表図枠 1	白			
	-FRAM2	材料表図枠 2	任意			
	-TXT	文字列	任意			
	-MTXT	数量文字列	任意			
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意		
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄			
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		C5 (構造図・基礎伏図)					
責任主体	図面オブジェクト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-TTL	-FRAM1	外枠	黄	実線		
		-LINE	タイトル枠	黄			
		-TXT	区切り線・罫線	白			
		-TXT	文字列	白			
	-BGD	-XST1	現況地物 (文字を含む)	明灰	実線		
		-XST2	ボーリング柱状図位置	明灰			
		-STR1	ボーリング柱状図	明灰			
		-STR2	土木施設	薄緑			
		-STR3	建築施設	薄緑			
		-STR4	建築機械設備	シアン			
		-STR5	建築電気設備	橙			
		-STR6	機械設備	明青			
	-STR (数値区分 1~20)	-STR1	電気設備	マジエンタ	実線		
		-STR1	土木・建築 (共通)	薄緑			
		-STR2	土工線 (現況地盤高)	白			
		-STR3	土工線 (計画地盤高)	青			
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤			一点鎖線
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意			実線
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意			
		-DIM1	寸法線、寸法値 1	任意			
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意			
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意			
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意			
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意			
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意			
		-TXT4	文字列 4 (断面図用)	任意			
		-TXT5	文字列 5 (工事区分)	任意			
	-STR (数値区分 21~41)	-STR21	土木	薄緑	実線		
		-STR21	主体となる表示線 1	白			
		-STR22	主体となる表示線 2	任意			
		-STR23	主体となる表示線 3	任意			
		-STR24	主体となる表示線 4 (杭)	明青			
		-STR25	主体となる表示線 5 (改良)	青紫			
		-STR26	主体となる表示線 6	牡丹			
		-STR27	主体となる表示線 7	薄緑			
		-STR28	主体となる表示線 8	シアン			
		-STR29	主体となる表示線 9	任意			
		-DIM21	寸法線、寸法値 1	白			実線
		-DIM22	寸法線、寸法値 2	任意			
		-TXT21	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白			
		-TXT22	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意			
-TXT23	文字列 3 (工事区分)	マジエンタ					
-MTR	-FRAM1	材料表	白	実線			
	-FRAM1	材料表図枠 1	白				
	-FRAM2	材料表図枠 2	任意				
	-TXT	文字列	白				
-DCR	-MTXT	数量文字列	任意	実線			
	-HCH1	ハッチ (今回)	赤				
	-HCH2	ハッチ (既設)	白				
-DOC	-HCH3	ハッチ (将来)	黄	任意			
	-TXT1	文章 1	白				
	-TXT2	文章 2	任意	実線			

レイヤ No. (適用図面名)		C6 (配筋図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青		
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	実線
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意		
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM1	寸法線、寸法値 1	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
		-TXT4	文字列 4 (断面図用)	任意		
	-TXT5	文字列 5 (工事区分)	任意			
	-STR (数値区分 21~41)		土木	薄緑	実線	
		-STR21	主体となる表示線 1	白		
		-STR22	主体となる表示線 2	任意	任意	
		-STR23	主体となる表示線 3	任意		
		-STR24	主体となる表示線 4 (主筋)	明青		
		-STR25	主体となる表示線 5 (配力筋)	青紫		
		-STR26	主体となる表示線 6 (補強筋)	牡丹		
		-STR27	主体となる表示線 7 (組立筋)	薄緑		
		-STR28	主体となる表示線 8	シアン		
		-STR29	主体となる表示線 9	任意		
		-DIM21	寸法線、寸法値 1	白	実線	
		-DIM22	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT21	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
		-TXT22	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意		
-TXT23		文字列 3 (工事区分)	マゼンタ			
-MTR		材料表	白	実線		
	-FRAM1	材料表図枠 1	白			
	-FRAM2	材料表図枠 2	任意			
	-TXT	文字列	白			
-DCR	-MTXT	数量文字列	任意	実線		
	-HCH1	ハッチ (今回)	赤			
	-HCH2	ハッチ (既設)	白			
-DOC	-HCH3	ハッチ (将来)	黄	任意		
	-TXT1	文章 1	白			
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		C7 (取合い図 (構造詳細図))				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青		
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	実線
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意		
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM1	寸法線、寸法値 1	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
		-TXT4	文字列 4 (断面図用)	任意		
	-TXT5	文字列 5 (工事区分)	任意			
	-STR (数値区分 21~41)		土木	薄緑	実線	
		-STR21	主体となる表示線 1	白		
		-STR22	主体となる表示線 2	任意	任意	
		-STR23	主体となる表示線 3	任意		
		-STR24	主体となる表示線 4	明青		
		-STR25	主体となる表示線 5	青紫		
		-STR26	主体となる表示線 6	牡丹		
		-STR27	主体となる表示線 7	薄緑		
		-STR28	主体となる表示線 8	シアン		
		-STR29	主体となる表示線 9	任意		
		-DIM21	寸法線、寸法値 1	白	実線	
		-DIM22	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT21	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
	-TXT22	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意			
	-TXT23	文字列 3 (工事区分)	マゼンタ			
-MTR		材料表	白	実線		
	-FRAM1	材料表図枠 1	白			
	-FRAM2	材料表図枠 2	任意			
	-TXT	文字列	白			
	-MTXT	数量文字列	任意	実線		
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤			
	-HCH2	ハッチ (既設)	白			
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄			
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		C8 (箱抜き図 (埋め込み配管図))				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-STR1	土木施設	薄緑		
		-STR2	建築施設	薄緑		
		-STR3	建築機械設備	シアン		
		-STR4	建築電気設備	橙		
		-STR5	機械設備	明青		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青		
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	実線
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意		
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM1	寸法線、寸法値 1	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
		-TXT4	文字列 4 (断面図用)	任意		
		-TXT5	文字列 5 (工事区分)	任意		
		-STR (数値区分 21~41)		土木	薄緑	
	-STR21		主体となる表示線 1	白		
	-STR22		主体となる表示線 2	任意		
	-STR23		主体となる表示線 3	任意	任意	
	-STR24		主体となる表示線 4 (箱抜き)	明青		
	-STR25		主体となる表示線 5	青紫		
	-STR26		主体となる表示線 6	牡丹		
	-STR27		主体となる表示線 7 (配管)	薄緑		
	-STR28		主体となる表示線 8	シアン		
	-STR29		主体となる表示線 9	任意		
	-DIM21		寸法線、寸法値 1	白	実線	
	-DIM22		寸法線、寸法値 2	任意		
	-TXT21		文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
	-TXT22	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意			
	-TXT23	文字列 3 (工事区分)	マジエンタ			
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意		
-TXT		文字列	白			
-DCR	-MTXT	数量文字列	任意	実線		
	-HCH1	ハッチ (今回)	赤			
	-HCH2	ハッチ (既設)	白			
-DOC	-HCH3	ハッチ (将来)	黄	任意		
	-TXT1	文章 1	白			
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		C9 (場内管渠配管図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-STR1	土木施設	薄緑		
		-STR2	建築施設	薄緑		
		-STR3	建築機械設備	シアン		
		-STR4	建築電気設備	橙		
		-STR5	機械設備	明青		
	-STR6	電気設備	マジエンタ			
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青	一点鎖線	
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤		
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意	実線	
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM1	寸法線、寸法値 1	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
		-TXT4	文字列 4 (断面図用)	任意		
		-TXT5	文字列 5 (工事区分)	任意		
	-STR (数値区分 21~41)		土木	薄緑	実線	
		-STR21	主体となる表示線 1	白		
		-STR22	主体となる表示線 2	任意	任意	
		-STR23	主体となる表示線 3	任意		
		-STR24	主体となる表示線 4	明青		
		-STR25	主体となる表示線 5	青紫		
		-STR26	主体となる表示線 6	牡丹		
		-STR27	主体となる表示線 7 (配管)	薄緑		
		-STR28	主体となる表示線 8	シアン		
		-STR29	主体となる表示線 9	任意		
		-DIM21	寸法線、寸法値 1	白	実線	
		-DIM22	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT21	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
		-TXT22	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意		
	-TXT23	文字列 3 (工事区分)	マジエンタ			
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意		
		-TXT	文字列	白		
-MTXT		数量文字列	任意			
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意		
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄			
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		C10 (場内排水図・人孔・柵図、場内道路・門・さく・塀、場内整備図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL	-FRAM1	外枠	黄	実線	
		-LINE	タイトル枠	黄		
		-TXT	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD	-HICN	現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-LWCN	等高線の計曲線	明灰		
		-LWCN	等高線の主曲線	明灰		
		-CRS2	主な構造物 2 (平面)	明灰		
		-CRS3	主な構造物 3 (断面)	明灰		
		-HTXT	旗上げ	白		
	-BMK	-SRVR	構造物基準線 (文字を含む)	赤	一点鎖線	
		-ROW	基準となる点 (測量ポイント)	赤	実線	
		-HTXT	用地境界線	赤		
		-HTXT	旗上げ	赤		
	-STR (数値区分 1~20)	-STR1	土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR2	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR3	土工線 (計画地盤高)	青	一点鎖線	
		-STR5	構造物線 1 (中心線)	赤		
		-STR7	構造物線 3 (断面図用)	任意	実線	
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM1	寸法線、寸法値 1	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
		-TXT4	文字列 4 (断面図用)	任意		
		-TXT5	文字列 5 (工事区分)	任意		
	-STR (数値区分 21~41)	-STR21	土木	薄緑	実線	
		-STR21	主体となる表示線 1	白		
		-STR22	主体となる表示線 2	任意	任意	
		-STR23	主体となる表示線 3	任意		
		-STR24	主体となる表示線 4 (排水施設)	明青		
		-STR25	主体となる表示線 5 (植栽)	青紫		
		-STR26	主体となる表示線 6 (植栽)	牡丹		
		-STR27	主体となる表示線 7 (植栽)	薄緑		
		-STR28	主体となる表示線 8 (外構)	シアン		
		-STR29	主体となる表示線 9	任意		
		-DIM21	寸法線、寸法値 1	白	実線	
		-DIM22	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT21	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
		-TXT22	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意		
	-TXT23	文字列 3 (工事区分)	マゼンタ			
	-MTR	-FRAM1	材料表	白	実線	
-FRAM2		材料表図枠 1	白			
-FRAM2		材料表図枠 2	任意			
-MTXT		文字列	白			
-DCR	-HCH1	数量文字列	任意	実線		
	-HCH2	ハッチ (今回)	赤			
	-HCH3	ハッチ (既設)	白			
-DOC	-HCH3	ハッチ (将来)	黄	任意		
	-TXT1	文章 1	白			
	-TXT2	文章 2	任意	実線		

レイヤ No. (適用図面名)		C11 (その他詳細図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青		
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	実線
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意		
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM1	寸法線、寸法値 1	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
		-TXT4	文字列 4 (断面図用)	任意		
	-TXT5	文字列 5 (工事区分)	任意			
	-STR (数値区分 21~41)		土木	薄緑	実線	
		-STR21	主体となる表示線 1	白		
		-STR22	主体となる表示線 2	任意	任意	
		-STR23	主体となる表示線 3	任意		
		-STR24	主体となる表示線 4	明青		
		-STR25	主体となる表示線 5	青紫		
		-STR26	主体となる表示線 6	牡丹		
		-STR27	主体となる表示線 7	薄緑		
		-STR28	主体となる表示線 8	シアン		
		-STR29	主体となる表示線 9	任意		
		-DIM21	寸法線、寸法値 1	白	実線	
		-DIM22	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT21	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
		-TXT22	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意		
-TXT23		文字列 3 (工事区分)	マゼンタ			
-MTR		材料表	白	実線		
	-FRAM1	材料表図枠 1	白			
	-FRAM2	材料表図枠 2	任意			
	-TXT	文字列	白			
-DCR	-MTXT	数量文字列	任意	実線		
	-HCH1	ハッチ (今回)	赤			
	-HCH2	ハッチ (既設)	白			
-DOC	-HCH3	ハッチ (将来)	黄	任意		
	-TXT1	文章 1	白			
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		C12 (土工図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL	-FRAM1	外枠	黄	実線	
		-LINE	タイトル枠	黄		
		-TXT	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD	-HICN	現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-LWCN	等高線の計曲線	明灰		
		-CRS2	等高線の主曲線	明灰		
		-CRS3	主な構造物 2 (平面)	明灰		
		-XST1	主な構造物 3 (断面)	明灰		
		-XST2	ボーリング柱状図位置	明灰		
		-HTXT	ボーリング柱状図	明灰		
	-BMK	-SRVR	旗上げ	白	一点鎖線	
		-ROW	構造物基準線 (文字を含む)	赤		
		-HTXT	用地境界線	赤		
		-HTXT	旗上げ	赤		
	-STR (数値区分 1~20)	-STR1	土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR2	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR3	土工線 (計画地盤高)	青		
		-STR5	構造物線 1 (中心線)	赤		
		-STR7	構造物線 3 (断面図用)	任意		
		-DIM1	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 1	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT1	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT2	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 2 (平面図用)	任意		
		-TXT4	文字列 3 (断面図用)	任意		
		-TXT5	文字列 4 (断面図用)	任意		
		-TXT5	文字列 5 (工事区分)	任意		
		-STR (数値区分 21~41)	-STR21	土木		
	-STR22		主体となる表示線 1	白		
	-STR23		主体となる表示線 2	任意		
	-STR24		主体となる表示線 3	任意		
	-STR25		主体となる表示線 4 (現況)	明青		
	-STR26		主体となる表示線 5 (掘削)	青紫		
	-STR27		主体となる表示線 6 (計画)	牡丹		
	-STR28		主体となる表示線 7 (盛土)	薄緑		
	-STR29		主体となる表示線 8	シアン		
	-STR29		主体となる表示線 9	任意		
	-DIM21		寸法線、寸法値 1	白		
	-DIM22		寸法線、寸法値 2	任意		
	-TXT21		文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
-TXT22	文字列 2 (寸法引出線を含む)		任意			
-TXT23	文字列 3 (工事区分)		マゼンタ			
-MTR	-FRAM1	材料表	白	実線		
	-FRAM2	材料表図枠 1	白			
	-TXT	材料表図枠 2	任意			
	-MTXT	文字列	白			
	-MTXT	数量文字列	任意			
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)	白			
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄			
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		C13 (仮設図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL	-FRAM1	外枠	黄	実線	
		-LINE	タイトル枠	黄		
		-TXT	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD	-HICN	現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-LWCN	等高線の計曲線	明灰		
		-LWCN	等高線の主曲線	明灰		
		-CRS2	主な構造物 2 (平面)	明灰		
		-CRS3	主な構造物 3 (断面)	明灰		
		-XST1	ボーリング柱状図位置	明灰		
		-XST2	ボーリング柱状図	明灰		
	-HTXT	旗上げ	白			
	-BMK	-SRVR	構造物基準線 (文字を含む)	赤	一点鎖線	
		-SRVR	基準となる点 (測量ポイント)	赤	実線	
		-ROW	用地境界線	赤		
		-HTXT	旗上げ	赤		
	-STR (数値区分 1~20)	-STR	土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青	一点鎖線	
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤		
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意	実線	
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM1	寸法線、寸法値 1	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
		-TXT4	文字列 4 (断面図用)	任意		
		-TXT5	文字列 5 (工事区分)	任意		
	-STR (数値区分 21~41)	-STR	土木	薄緑	実線	
		-STR21	主体となる表示線 1	白		
		-STR22	主体となる表示線 2	任意	任意	
		-STR23	主体となる表示線 3	任意		
		-STR24	主体となる表示線 4	明青		
		-STR25	主体となる表示線 5	青紫		
		-STR26	主体となる表示線 6	牡丹		
		-STR27	主体となる表示線 7	薄緑		
		-STR28	主体となる表示線 8	シアン		
		-STR29	主体となる表示線 9	任意		
		-DIM21	寸法線、寸法値 1	白	実線	
		-DIM22	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT21	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
		-TXT22	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意		
-TXT23	文字列 3 (工事区分)	マゼンタ				
-MTR	-MTR	材料表	白	実線		
	-FRAM1	材料表図枠 1	白			
	-FRAM2	材料表図枠 2	任意			
	-TXT	文字列	白			
-DCR	-MTXT	数量文字列	任意	実線		
	-HCH1	ハッチ (今回)	赤			
	-HCH2	ハッチ (既設)	白			
-DOC	-HCH3	ハッチ (将来)	黄	任意		
	-TXT1	文章 1	白			
	-TXT2	文章 2	任意	実線		

### 3. 3 建築（対象工種番号：102）

レイヤ No. (適用図面名)		A1 (特記仕様書、工事範囲一覧表、法規チェックリスト、仕上表)				
責任主体	図面オブジェクト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意		
		-TXT	文字列	白		
	-DCR		ハッチ (今回)	赤	実線	
		-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意	
		-HCH3	ハッチ (将来)	黄		
	-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線	
		-TXT2	文章 2	任意		

レイヤ No. (適用図面名)		A2 (案内図)				
責任主体	図面オブジェクト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-CRS1	主な構造物 1 (平面)	明灰		
		-RSTR	ラスタ化された地図	明灰		
	-BMK		構造物基準線 (文字を含む)	赤	一点鎖線	
		-ROW	用地境界線	赤	実線	
		-HTXT	旗上げ	赤		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR7	構造物線 (平面図用)	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意		
		-TXT	文字列	白		
	-DCR		ハッチ (今回)	赤	実線	
		-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意	
		-HCH3	ハッチ (将来)	黄		
	-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線	
-TXT2		文章 2	任意			
-SUV		地形図等の測量成果データであり 改変しないデータ	任意	任意		

レイヤ No. (適用図面名)		A3 (配置図)				
責任主体	図面オブジェクト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-HICN	等高線の計曲線	明灰		
		-LWCN	等高線の主曲線	明灰		
		-CRS2	主な構造物 2 (平面)	明灰		
		-CRS3	主な構造物 3 (断面)	明灰		
		-RSTR	ラスタ化された地図	明灰		
		-HTXT	旗上げ	明灰		
		-STR1	土木施設	薄緑		
		-STR2	建築施設	薄緑		
		-STR3	建築機械設備	シアン		
		-STR4	建築電気設備	橙		
		-STR5	機械設備	明青		
	-STR6	電気設備	マジエンタ			
	-BMK		構造物基準線 (文字を含む)	赤	一点鎖線	
		-SRVR	基準となる点 (測量ポイント)	赤	実線	
		-ROW	用地境界線	赤		
		-DIM	寸法線、寸法値	赤		
		-HTXT	旗上げ	赤		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	
		-STR6	構造物線 4 (平面図用)	白	実線	
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
-TXT1		文字列 1 (平面図用)	任意			
-TXT3		文字列 3 (断面図用)	任意			
-MTR		材料表	白	実線		
	-FRAM1	材料表図枠 1	白			
	-FRAM2	材料表図枠 2	任意			
	-TXT	文字列	白			
	-MTXT	数量文字列	任意			
-DCR		ハッチ (今回)	赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意		
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄			
-DOC		文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			
-SUV		地形図等の測量成果データであり 改変しないデータ	任意	任意		

レイヤ No. (適用図面名)		A4 (求積図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	
		-STR6	構造物線 4 (平面図用)	白	実線	
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
	-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意			
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意		
		-TXT	文字列	白		
	-DCR		数量文字列	任意	実線	
		-HCH1	ハッチ (今回)	赤		
-HCH2		ハッチ (既設)	白			
-DOC		ハッチ (将来)	黄	任意		
	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		A5 (平面図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-STR1	土木施設	薄緑		
		-STR2	建築施設	薄緑		
		-STR3	建築機械設備	シアン		
		-STR4	建築電気設備	橙		
		-STR5	機械設備	明青		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	
		-STR6	構造物線 4 (平面図用)	白	実線	
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
		-TXT5	文字列 5 (工事区分)	マゼンタ		
		-STR (数値区分 41~60)	建築	薄緑		
	-STR41	主体となる表示線 1	白	任意		
	-STR42	主体となる表示線 2	任意			
	-STR43	主体となる表示線 3	任意			
	-STR44	主体となる表示線 4	任意			
	-STR45	主体となる表示線 5	任意			
	-STR46	主体となる表示線 6 (建具)	任意			
	-STR47	主体となる表示線 7 (仕上)	任意			
	-STR48	主体となる表示線 8	任意			
	-STR49	主体となる表示線 9 (家具)	任意			
	-STR50	主体となる表示線 10	任意			
	-DIM41	寸法線、寸法値 1	白	実線		
	-DIM42	寸法線、寸法値 2	任意			
	-TXT41	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白			
-TXT43	文字列 3 (工事区分)	マゼンタ				
-MTR		材料表	白	実線		
	-FRAM1	材料表図枠 1	白			
	-FRAM2	材料表図枠 2	任意			
	-TXT	文字列	白			
-DCR	-MTXT	数量文字列	任意	実線		
	-HCH1	ハッチ (今回)	赤			
	-HCH2	ハッチ (既設)	白			
-DOC	-HCH3	ハッチ (将来)	黄	任意		
	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		A6 (立面図)						
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考		
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線			
		-FRAM1	タイトル枠	黄				
		-LINE	区切り線・罫線	白				
		-TXT	文字列	白				
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線			
		-STR1	土木施設	薄緑				
		-STR2	建築施設	薄緑				
		-STR3	建築機械設備	シアン				
		-STR4	建築電気設備	橙				
		-STR5	機械設備	明青				
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線			
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白				
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青	一点鎖線			
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤				
		-STR4	構造物線 2 (断面図用)	白	実線			
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意				
		-STR17	水面線	シアン				
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意				
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意				
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意				
		-TXT4	文字列 4 (断面図用)	任意				
		-TXT17	水位 1 (寸法線を含む)	シアン				
		-STR (数値区分 41~60)		建築	薄緑		実線	
			-STR41	主体となる表示線 1	白			
	-STR42		主体となる表示線 2	任意	任意			
	-STR43		主体となる表示線 3	任意				
	-STR44		主体となる表示線 4	任意				
	-STR45		主体となる表示線 5	任意				
	-STR46		主体となる表示線 6 (建具)	任意				
	-STR47		主体となる表示線 7 (目地)	任意				
	-STR48		主体となる表示線 8 (金物)	任意				
	-STR49		主体となる表示線 9	任意				
	-STR50		主体となる表示線 10	任意				
	-DIM41		寸法線、寸法値 1	白	実線			
	-DIM42		寸法線、寸法値 2	任意				
	-TXT41		文字列 1 (寸法引出線を含む)	白				
	-TXT43	文字列 3 (工事区分)	マジエンタ					
	-MTR		材料表	白	実線			
		-FRAM1	材料表図枠 1	白				
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意				
		-TXT	文字列	白				
		-MTXT	数量文字列	任意				
	-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線			
		-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意			
-HCH3		ハッチ (将来)	黄					
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線				
	-TXT2	文章 2	任意					

レイヤ No. (適用図面名)		A7 (断面図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-STR1	土木施設	薄緑		
		-STR2	建築施設	薄緑		
		-STR3	建築機械設備	シアン		
		-STR4	建築電気設備	橙		
		-STR5	機械設備	明青		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青		
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤		
		-STR4	構造物線 2 (断面図用)	白		
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意		
		-STR17	水面線	シアン		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意		
		-TXT4	文字列 4 (平面図用)	任意		
		-TXT5	文字列 5 (工事区分)	マジエンタ		
		-TXT17	水位 1 (寸法線を含む)	シアン		
		-STR (数値区分 41~60)		建築		
	-STR41		主体となる表示線 1	白		
	-STR42		主体となる表示線 2	任意		
	-STR43		主体となる表示線 3	任意		
	-STR44		主体となる表示線 4	任意		
	-STR45		主体となる表示線 5	任意		
	-STR46		主体となる表示線 6 (建具)	任意		
	-STR47		主体となる表示線 7 (仕上)	任意		
	-STR48		主体となる表示線 8	任意		
	-STR49		主体となる表示線 9 (家具)	任意		
	-STR50		主体となる表示線 10	任意		
	-DIM41		寸法線、寸法値 1	白		
	-DIM42		寸法線、寸法値 2	任意		
	-TXT41		文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
	-TXT43	文字列 3 (工事区分)	マジエンタ			
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意		
		-TXT	文字列	白		
-MTXT		数量文字列	任意			
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意		
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄	任意		
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		A8 (矩形図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青		
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤		
		-STR4	構造物線 2 (断面図用)	白	実線	
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意		
		-STR6	構造物線 4 (平面図用)	白		
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (断面図用)	任意		
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
		-TXT4	文字列 4 (平面図用)	任意		
	-TXT5	文字列 5 (工事区分)	マジェンタ			
	-STR (数値区分 41~60)		建築	薄緑	実線	
		-STR41	主体となる表示線 1	白		
		-STR42	主体となる表示線 2	任意	任意	
		-STR43	主体となる表示線 3	任意		
		-STR44	主体となる表示線 4	任意		
		-STR45	主体となる表示線 5	任意		
		-STR46	主体となる表示線 6 (建具)	任意		
		-STR47	主体となる表示線 7 (仕上)	任意		
		-STR48	主体となる表示線 8	任意		
		-STR49	主体となる表示線 9 (家具)	任意		
		-STR50	主体となる表示線 10	任意		
		-DIM41	寸法線、寸法値 1	白	実線	
		-DIM42	寸法線、寸法値 2	任意		
-TXT41		文字列 1 (寸法引出線を含む)	白			
-TXT43	文字列 3 (工事区分)	マジェンタ				
-MTR		材料表	白	実線		
	-FRAM1	材料表図枠 1	白			
	-FRAM2	材料表図枠 2	任意			
	-TXT	文字列	白			
-DCR	-MTXT	数量文字列	任意	実線		
	-HCH1	ハッチ (今回)	赤			
	-HCH2	ハッチ (既設)	白			任意
-DOC	-HCH3	ハッチ (将来)	黄	実線		
	-TXT1	文章 1	白			
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		A9 (詳細図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青		
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤		
		-STR4	構造物線 2 (断面図用)	白	実線	
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意		
		-STR6	構造物線 4 (平面図用)	白		
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
		-TXT4	文字列 4 (断面図用)	任意		
	-TXT5	文字列 5 (工事区分)	マゼンタ			
	-STR (数値区分 41~60)		建築	薄緑	実線	
		-STR41	主体となる表示線 1	白		
		-STR42	主体となる表示線 2	任意	任意	
		-STR43	主体となる表示線 3	任意		
		-STR44	主体となる表示線 4	任意		
		-STR45	主体となる表示線 5	任意		
		-STR46	主体となる表示線 6 (建具)	任意		
		-STR47	主体となる表示線 7 (仕上)	任意		
		-STR48	主体となる表示線 8	任意		
		-STR49	主体となる表示線 9 (家具)	任意		
		-STR50	主体となる表示線 10	任意		
		-DIM41	寸法線、寸法値 1	白	実線	
		-DIM42	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT41	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
	-TXT43	文字列 3 (工事区分)	マゼンタ			
-MTR		材料表	白	実線		
	-FRAM1	材料表図枠 1	白			
	-FRAM2	材料表図枠 2	任意			
	-TXT	文字列	白			
	-MTXT	数量文字列	任意			
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意		
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄			
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		A10 (配筋詳細図、断面リスト、ラーメン図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青		
		-STR3	構造物線 (中心線)	赤	一点鎖線	実線
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意		
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (断面図用)	任意		
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
	-TXT4	文字列 4 (平面図用)	任意			
	-STR (数値区分 61~70)		建築構造	薄緑	実線	
		-STR61	主体となる表示線 11	白		
		-STR62	主体となる表示線 12	白	任意	
		-STR63	主体となる表示線 13	白		
		-STR64	主体となる表示線 14	任意		
		-STR65	主体となる表示線 15	任意		
		-STR66	主体となる表示線 16	任意	実線	
		-STR67	主体となる表示線 17 (主筋)	明青		
		-STR68	主体となる表示線 18 (配力筋)	青紫		
		-STR69	主体となる表示線 19 (補強筋)	牡丹		
		-STR70	主体となる表示線 20 (組立筋)	薄緑		
		-DIM61	寸法線、寸法値 3	白		
		-DIM62	寸法線、寸法値 4	任意		
		-TXT61	文字列 4 (寸法引出線を含む)	白		
	-TXT62	文字列 5 (寸法引出線を含む)	任意			
	-TXT63	文字列 6 (工事区分)	マゼンタ			
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
-FRAM2		材料表図枠 2	任意			
-TXT		文字列	白			
	-MTXT	数量文字列	任意	実線		
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤			
	-HCH2	ハッチ (既設)	白			
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄			
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		A11 (箱抜き参考図 (埋め込み管図))				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-STR1	土木施設	薄緑		
		-STR2	建築施設	薄緑		
		-STR3	建築機械設備	シアン		
		-STR4	建築電気設備	橙		
		-STR5	機械設備	明青		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青		
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤		
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意		
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT2	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT4	文字列 3 (断面図用)	任意		
		-TXT5	文字列 5 (工事区分)	マジエンタ		
	-STR (数値区分 41~60)		建築	薄緑	実線	
		-STR41	主体となる表示線 1	白		
		-STR42	主体となる表示線 2	任意		
		-STR43	主体となる表示線 3	任意		
		-STR44	主体となる表示線 4	任意		
		-STR45	主体となる表示線 5 (箱抜き)	任意		
		-STR46	主体となる表示線 6	任意		
		-STR47	主体となる表示線 7 (配管)	任意		
		-STR48	主体となる表示線 8 (開口)	任意		
		-STR49	主体となる表示線 9	任意		
		-STR50	主体となる表示線 10	任意		
		-DIM41	寸法線、寸法値 1	白		
		-DIM42	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT41	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
	-TXT43	文字列 3 (工事区分)	マジエンタ			
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意		
		-TXT	文字列	白		
		-MTXT	数量文字列	任意		
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意		
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄			
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		A12 (伏図、軸組図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意	実線	
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
	-STR (数値区分 61~70)		建築構造	薄緑	実線	
		-STR61	主体となる表示線 11	白	任意	
		-STR62	主体となる表示線 12	白		
		-STR63	主体となる表示線 13	白		
		-STR64	主体となる表示線 14	任意		
		-STR65	主体となる表示線 15 (柱)	任意		
		-STR66	主体となる表示線 16 (梁)	任意	実線	
		-STR67	主体となる表示線 17	明青		
		-STR68	主体となる表示線 18	青紫		
		-STR69	主体となる表示線 19	牡丹		
		-STR70	主体となる表示線 20	薄緑		
		-DIM61	寸法線、寸法値 3	白		
		-DIM62	寸法線、寸法値 4	任意		
		-TXT61	文字列 4 (寸法引出線を含む)	白		
		-TXT62	文字列 5 (寸法引出線を含む)	任意		
	-TXT63	文字列 6 (工事区分)	マゼンタ			
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意		
		-TXT	文字列	白		
		-MTXT	数量文字列	任意		
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意		
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄			
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		A13 (展開図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青		
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	実線
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意		
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意		
		-TXT4	文字列 4 (断面図用)	任意		
	-TXT5	文字列 5 (工事区分)	マジエンタ			
	-STR (数値区分 41~60)		建築	薄緑	実線	
		-STR41	主体となる表示線 1	白		
		-STR42	主体となる表示線 2	任意		
		-STR43	主体となる表示線 3	任意		
		-STR44	主体となる表示線 4	任意		
		-STR45	主体となる表示線 5	任意		
		-STR46	主体となる表示線 6	任意		
		-STR47	主体となる表示線 7	任意		
		-STR48	主体となる表示線 8	任意		
		-STR49	主体となる表示線 9	任意		
		-STR50	主体となる表示線 10	任意		
		-DIM41	寸法線、寸法値 1	白		
		-DIM42	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT41	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
	-TXT43	文字列 3 (工事区分)	マジエンタ			
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
-FRAM2		材料表図枠 2	任意			
-TXT		文字列	任意			
-MTXT		数量文字列	任意			
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意		
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄			
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		A14 (天井伏図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	
		-STR6	構造物線 4 (平面図用)	白	実線	
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
	-STR (数値区分 41~60)		建築	薄緑	実線	
		-STR41	主体となる表示線 1	白	任意	
		-STR42	主体となる表示線 2	任意		
		-STR43	主体となる表示線 3	任意		
		-STR44	主体となる表示線 4	任意		
		-STR45	主体となる表示線 5 (壁・柱)	任意		
		-STR46	主体となる表示線 6	任意		
		-STR47	主体となる表示線 7 (梁・床)	任意		
		-STR48	主体となる表示線 8 (開口)	任意		
		-STR49	主体となる表示線 9 (備品)	任意		
		-STR50	主体となる表示線 10	任意		
		-DIM41	寸法線、寸法値 1	白	実線	
		-DIM42	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT41	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
		-TXT43	文字列 3 (工事区分)	マゼンタ		
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意		
		-TXT	文字列	白		
		-MTXT	数量文字列	任意		
	-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線	
-HCH2		ハッチ (既設)	白	任意		
-HCH3		ハッチ (将来)	黄			
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		A15 (建具図)					
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線		
		-FRAM1	タイトル枠	黄			
		-LINE	区切り線・罫線	白			
		-TXT	文字列	白			
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線		
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線		
		-STR6	構造物線 4 (平面図用)	白	実線		
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意			
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意			
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意			
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意			
	-STR (数値区分 41~60)		建築	薄緑	実線		
		-STR41	主体となる表示線 1 (建具 1)	白	任意		
		-STR42	主体となる表示線 2 (建具 2)	任意			
		-STR43	主体となる表示線 3 (建具 3)	任意			
		-STR44	主体となる表示線 4 (建具 4)	任意			
		-STR45	主体となる表示線 5 (建具 5)	任意			
		-STR46	主体となる表示線 6 (建具 6)	任意			
		-STR47	主体となる表示線 7 (建具 7)	任意			
		-STR48	主体となる表示線 8 (建具 8)	任意			
		-STR49	主体となる表示線 9 (建具 9)	任意			
		-STR50	主体となる表示線 10	任意			
			-DIM41	寸法線、寸法値 1	白		実線
			-DIM42	寸法線、寸法値 2	任意		
			-TXT41	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
		-TXT43	文字列 3 (工事区分)	マゼンタ			
	-MTR		材料表	白	実線		
		-FRAM1	材料表図枠 1	白			
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意			
		-TXT	文字列	白			
-MTXT		数量文字列	任意				
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線			
	-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意			
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄				
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線			
	-TXT2	文章 2	任意				

レイヤ No. (適用図面名)		A16 (基礎図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-XST1	ボーリング柱状図位置	明灰		
		-XST2	ボーリング柱状図	明灰		
		-STR1	土木施設	薄緑		
		-STR2	建築施設	薄緑		
		-STR3	建築機械設備	シアン		
		-STR4	建築電気設備	橙		
		-STR5	機械設備	明青		
	-STR6	電気設備	マジエンタ			
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青		
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	実線
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意		
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
		-TXT5	文字列 5 (工事区分)	マジエンタ		
	-STR (数値区分 61~70)		建築構造	薄緑	実線	
		-STR61	主体となる表示線 11	白		
		-STR62	主体となる表示線 12	白		
		-STR63	主体となる表示線 13	白	任意	
		-STR64	主体となる表示線 14	任意		
		-STR65	主体となる表示線 15 (杭)	任意		
		-STR66	主体となる表示線 16 (地盤改良)	任意	実線	
		-STR67	主体となる表示線 17	明青		
		-STR68	主体となる表示線 18	青紫		
		-STR69	主体となる表示線 19	牡丹		
		-STR70	主体となる表示線 20	薄緑		
		-DIM61	寸法線、寸法値 3	白		
		-DIM62	寸法線、寸法値 4	任意		
		-TXT61	文字列 4 (寸法引出線を含む)	白		
		-TXT62	文字列 5 (寸法引出線を含む)	任意		
	-TXT63	文字列 6 (工事区分)	マジエンタ			
	-MTR		材料表	白	実線	
-FRAM1		材料表図枠 1	白			
-FRAM2		材料表図枠 2	任意			
-TXT		文字列	白			
-MTXT		数量文字列	任意			
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意		
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄			
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		A17 (その他土工図)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-HICN	等高線の計曲線	明灰		
		-LWCN	等高線の主曲線	明灰		
		-CRS2	主な構造物 2 (平面)	明灰		
		-XST1	ボーリング柱状図位置	明灰		
		-XST2	ボーリング柱状図	明灰		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白		
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青	一点鎖線	
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	実線	
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意		
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
		-TXT4	文字列 4 (断面図用)	任意		
		-TXT5	文字列 5 (工事区分)	マジェンタ		
		-STR (数値区分 61~70)		建築構造	薄緑	
	-STR61		主体となる表示線 11	白		
	-STR62		主体となる表示線 12	白	任意	
	-STR63		主体となる表示線 13	白		
	-STR64		主体となる表示線 14	任意		
	-STR65		主体となる表示線 15	任意		
	-STR66		主体となる表示線 16	任意	実線	
	-STR67		主体となる表示線 17 (現況)	明青		
	-STR68		主体となる表示線 18 (掘削)	青紫		
	-STR69		主体となる表示線 19 (計画)	牡丹		
	-STR70		主体となる表示線 20 (盛土)	薄緑		
	-DIM61		寸法線、寸法値 3	白		
	-DIM62		寸法線、寸法値 4	任意		
	-TXT61		文字列 4 (寸法引出線を含む)	白		
	-TXT62		文字列 5 (寸法引出線を含む)	任意		
	-TXT63		文字列 6 (工事区分)	マジェンタ		
	-MTR		材料表	白	実線	
-FRAM1		材料表図枠 1	白			
-FRAM2		材料表図枠 2	任意			
-TXT		文字列	白			
-MTXT		数量文字列	任意			
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意		
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄			
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		A18 (その他仮設図)					
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線		
		-FRAM1	タイトル枠	黄			
		-LINE	区切り線・罫線	白			
		-TXT	文字列	白			
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線		
		-HICN	等高線の計曲線	明灰			
		-LWCN	等高線の主曲線	明灰			
		-CRS2	主な構造物 2 (平面)	明灰			
		-XST1	ボーリング柱状図位置	明灰			
		-XST2	ボーリング柱状図	明灰			
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線		
		-STR1	土工線 (現況地盤高)	白			
		-STR2	土工線 (計画地盤高)	青	一点鎖線		
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	実線		
		-STR5	構造物線 3 (断面図用)	任意			
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意			
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意			
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意			
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意			
		-TXT2	文字列 2 (平面図用)	任意			
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意			
		-TXT4	文字列 4 (断面図用)	任意			
		-STR (数値区分 61~70)		建築構造			薄緑
		-STR61	主体となる表示線 11	白	任意		
	-STR62	主体となる表示線 12	白				
	-STR63	主体となる表示線 13	白				
	-STR64	主体となる表示線 14	任意				
	-STR65	主体となる表示線 15	任意				
	-STR66	主体となる表示線 16	任意	実線			
	-STR67	主体となる表示線 17	明青				
	-STR68	主体となる表示線 18	青紫				
	-STR69	主体となる表示線 19	牡丹				
	-STR70	主体となる表示線 20	薄緑				
	-DIM61	寸法線、寸法値 3	白				
	-DIM62	寸法線、寸法値 4	任意				
	-TXT61	文字列 4 (寸法引出線を含む)	白				
	-TXT62	文字列 5 (寸法引出線を含む)	任意				
	-TXT63	文字列 6 (工事区分)	マゼンタ				
	-MTR		材料表	白	実線		
		-FRAM1	材料表図枠 1	白			
-FRAM2		材料表図枠 2	任意				
-TXT		文字列	白				
-MTXT		数量文字列	任意				
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線			
	-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意			
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄				
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線			
	-TXT2	文章 2	任意				

### 3. 4 建築機械設備 (対象工種番号 : 103)

レイヤ No. (適用図面名)		AM1 (特記仕様書)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意		
		-TXT	文字列	白		
	-DCR		数量文字列	任意	実線	
		-HCH1	ハッチ (今回)	赤		
		-HCH2	ハッチ (既設)	白		
	-DOC		ハッチ (将来)	黄	任意	
-TXT1		文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		AM2 (配置図)					
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線		
		-FRAM1	タイトル枠	黄			
		-LINE	区切り線・罫線	白			
		-TXT	文字列	白			
	-BGD			現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-HICN		等高線の計曲線	明灰		
		-LWCN		等高線の主曲線	明灰		
		-CRS2		主な構造物 2 (平面)	明灰		
		-RSTR		ラスタ化された地図	明灰		
		-STR1		土木施設	薄緑		
		-STR2		建築施設	薄緑		
		-STR3		建築機械設備	シアン		
		-STR4		建築電気設備	橙		
		-STR5		機械設備	明青		
	-STR6		電気設備	マジエンタ			
	-BMK			構造物基準線 (文字を含む)	赤	一点鎖線	
		-ROW		用地境界線	赤	実線	
	-STR (数値区分 1~20)			土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR3		構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	
		-STR6		構造物線 4 (平面図用)	白	実線	
		-STR7		構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM1		寸法線、寸法値 1	任意		
		-TXT1		文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT3		文字列 3 (断面図用)	任意		
	-MTR			材料表	白	実線	
		-FRAM1		材料表図枠 1	白		
		-FRAM2		材料表図枠 2	任意		
-TXT			文字列	白			
-DCR			数量文字列	任意	実線		
	-HCH1		ハッチ (今回)	赤			
	-HCH2		ハッチ (既設)	白			
-DOC			ハッチ (将来)	黄	任意		
	-TXT1		文章 1	白	実線		
	-TXT2		文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		AM3 (系統図)					
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線		
		-FRAM1	タイトル枠	黄			
		-LINE	区切り線・罫線	白			
		-TXT	文字列	白			
	-STR (数値区分 71~85)		建築機械設備		シアン	実線	
		-STR71	設備外形線 1 (中心線)		赤	一点鎖線	
		-STR72	設備外形線 2 (機器)		白	実線	
		-STR73	設備外形線 3		任意		
		-STR74	配管配線外形線 (空調換気設備 1)		任意	任意	
		-STR75	配管配線外形線 (空調換気設備 2)		任意		
		-STR76	配管配線外形線 (上水設備)		任意		
		-STR77	配管配線外形線 (衛生設備)		任意		
		-STR78	配管配線外形線 (ガス設備)		任意		
		-STR79	配管配線外形線 (消火設備)		任意		
		-STR80	配管配線外形線 (燃料設備)		任意		
		-STR81	配管配線外形線 (温水設備)		任意		
		-STR82	配管配線外形線 (空気配管設備)		任意		
		-STR83	配管配線外形線 (自動制御設備)		任意		
		-DIM71	寸法線、寸法値 1		白	実線	
		-DIM72	寸法線、寸法値 2		任意		
	-TXT71	文字列 1 (寸法引出線を含む)		白			
	-TXT72	文字列 2 (寸法引出線を含む)		任意			
		-TXT73	文字列 3 (工事区分)		マゼンタ		
	-MTR		材料表		白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1		白		
		-FRAM2	材料表図枠 2		任意		
		-TXT	文字列		白		
		-MTXT	数量文字列		任意		
-DCR		ハッチ (今回)		赤	実線		
		ハッチ (既設)		白	任意		
		ハッチ (将来)		黄			
-DOC		文章 1		白	実線		
		文章 2		任意			

レイヤ No. (適用図面名)		AM4 (屋外配管図、各階配管図及び風道平面図、自動制御用配管配線平面図)				
責任主体	図面オブジェクト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-STR1	土木施設	薄緑		
		-STR2	建築施設	薄緑		
		-STR3	建築機械設備	シアン		
		-STR4	建築電気設備	橙		
		-STR5	機械設備	明青		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	
		-STR6	構造物線 4 (平面図用)	白	実線	
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM1	寸法線、寸法値 1	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
		-STR (数値区分 71~85)	建築機械設備	シアン		
	-STR71	設備外形線 1 (中心線)	赤	一点鎖線		
	-STR72	設備外形線 2 (機器)	白	実線		
	-STR73	設備外形線 3	任意			
	-STR74	配管配線外形線 (空調換気設備 1)	任意	任意		
	-STR75	配管配線外形線 (空調換気設備 2)	任意			
	-STR76	配管配線外形線 (上水設備)	任意			
	-STR77	配管配線外形線 (衛生設備)	任意			
	-STR78	配管配線外形線 (ガス設備)	任意			
	-STR79	配管配線外形線 (消火設備)	任意			
	-STR80	配管配線外形線 (燃料設備)	任意			
	-STR81	配管配線外形線 (温水設備)	任意			
	-STR82	配管配線外形線 (空気配管設備)	任意			
	-STR83	配管配線外形線 (自動制御設備)	任意			
	-DIM71	寸法線、寸法値 1	白	実線		
	-DIM72	寸法線、寸法値 2	任意			
	-TXT71	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白			
	-TXT72	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意			
	-TXT73	文字列 3 (工事区分)	マゼンタ			
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
-FRAM2		材料表図枠 2	任意			
-TXT		文字列	白			
-MTXT		数量文字列	任意			
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意		
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄			
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

### 3. 5 建築電気設備 (対象工種番号 : 104)

レイヤ No. (適用図面名)		AE1 (特記仕様書)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意		
		-TXT	文字列	白		
	-DCR		数量文字列	任意	実線	
		-HCH1	ハッチ (今回)	赤		
		-HCH2	ハッチ (既設)	白		
	-DOC		ハッチ (将来)	黄	任意	
		-TXT1	文章 1	白	実線	
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		AE2 (構内図、各階平面図 (各階配線図))				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-STR1	土木施設	薄緑		
		-STR2	建築施設	薄緑		
		-STR3	建築機械設備	シアン		
		-STR4	建築電気設備	橙		
		-STR5	機械設備	明青		
		-STR6	電気設備	マジエンタ		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	
		-STR6	構造物線 4 (平面図用)	白	実線	
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM1	寸法線、寸法値 1	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意		
	-STR (数値区分 86~99)		建築電気設備	橙	実線	
		-STR86	設備外形線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	
		-STR87	設備外形線 2 (機器)	白	実線	
		-STR88	設備外形線 3	任意		
		-STR89	配管配線外形線 (電話設備)	任意	任意	
		-STR90	配管配線外形線 (火災報知設備)	任意		
		-STR91	配管配線外形線 (電灯設備)	任意		
		-STR92	配管配線外形線 (動力設備)	任意		
		-STR93	配管配線外形線 (放送設備)	任意		
		-STR94	配管配線外形線 (避雷設備)	任意		
		-STR95	ダクト・ラック外形線	任意		
		-DIM86	寸法線、寸法値 1	白	実線	
		-DIM87	寸法線、寸法値 2	任意		
-TXT86		文字列 1 (寸法引出線を含む)	白			
-TXT87		文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意			
-TXT88		文字列 3 (工事区分)	マジエンタ			
-MTR		材料表	白	実線		
	-FRAM1	材料表図枠 1	白			
	-FRAM2	材料表図枠 2	任意			
	-TXT	文字列	白			
	-MTXT	数量文字列	任意			
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意		
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄			
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		AE3 (系統図)				
責任主体	図面オブジェクト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	
		-STR6	構造物線 4 (平面図用)	白	実線	
		-STR7	構造物線 5 (平面図用)	任意		
		-DIM1	寸法線、寸法値 1	任意		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-DIM3	寸法線、寸法値 3	任意		
		-TXT1	文字列 1 (平面図用)	任意		
	-TXT3	文字列 3 (断面図用)	任意			
	-STR (数値区分 86~99)		建築電気設備	橙	実線	
		-STR86	設備外形線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	
		-STR87	設備外形線 2 (機器)	白	実線	
		-STR88	設備外形線 3	任意		
		-STR89	配管配線外形線 (電話設備)	任意	任意	
		-STR90	配管配線外形線 (火災報知設備)	任意		
		-STR91	配管配線外形線 (電灯設備)	任意		
		-STR92	配管配線外形線 (動力設備)	任意		
		-STR93	配管配線外形線 (放送設備)	任意		
		-STR94	配管配線外形線 (避雷設備)	任意		
		-STR95	ダクト・ラック外形線	任意	実線	
		-DIM86	寸法線、寸法値 1	白		
		-DIM87	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT86	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
	-TXT87	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意	任意		
	-TXT88	文字列 3 (工事区分)	マジェンタ			
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意		
		-TXT	文字列	白		
-MTXT		数量文字列	任意			
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意		
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄			
-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		AE4 (盤結線図)					
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線		
		-FRAM1	タイトル枠	黄			
		-LINE	区切り線・罫線	白			
		-TXT	文字列	白			
	-STR (数値区分 86~99)		建築電気設備		橙	実線	
		-STR86	設備外形線 1 (中心線)		赤	一点鎖線	
		-STR87	設備外形線 2 (機器)		白	実線	
		-STR88	設備外形線 3		任意		
		-STR89	配管配線外形線 (電話設備)		任意	任意	
		-STR90	配管配線外形線 (火災報知設備)		任意		
		-STR91	配管配線外形線 (電灯設備)		任意		
		-STR92	配管配線外形線 (動力設備)		任意		
		-STR93	配管配線外形線 (放送設備)		任意		
		-STR94	配管配線外形線 (避雷設備)		任意		
		-STR95	ダクト・ラック外形線		任意	実線	
		-DIM86	寸法線、寸法値 1		白		
		-DIM87	寸法線、寸法値 2		任意		
		-TXT86	文字列 1 (寸法引出線を含む)		白		
	-TXT87	文字列 2 (寸法引出線を含む)		任意			
	-TXT88	文字列 3 (工事区分)		マゼンタ			
	-MTR		材料表		白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1		白		
		-FRAM2	材料表図枠 2		任意		
		-TXT	文字列		白		
		-MTXT	数量文字列		任意		
	-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)		赤	実線	
		-HCH2	ハッチ (既設)		白	任意	
		-HCH3	ハッチ (将来)		黄		
-DOC	-TXT1	文章 1		白	実線		
	-TXT2	文章 2		任意			

3. 6 機械設備 (対象工種番号: 105)

レイヤ No. (適用図面名)		M1 (全体平面図)					
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線		
		-FRAM1	タイトル枠	黄			
		-LINE	区切り線・罫線	白			
		-TXT	文字列	白			
	-BGD			現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-HICN		等高線の計曲線	明灰		
		-LWCN		等高線の主曲線	明灰		
		-CRS2		主な構造物 2 (平面)	明灰		
		-RSTR		ラスタ化された地図	明灰		
		-STR1		土木施設	薄緑		
		-STR2		建築施設	薄緑		
		-STR3		建築機械設備	シアン		
		-STR4		建築電気設備	橙		
	-STR5		機械設備	明青			
	-STR6		電気設備	マジエンタ			
	-BMK			構造物基準線 (文字を含む)	赤	一点鎖線	
		-ROW		用地境界線	赤	実線	
	-BYP (数値区分 1~49)			機械設備	明青	実線	
		-STR1		機器外形線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	
		-STR2		機器外形線 2 (機器 1)	白	実線	
		-STR3		機器外形線 3 (機器 2)	任意	任意	
		-STR4		機器外形線 4 (系統線、配管)	任意		
		-STR6		機器外形線 6 (基礎)	任意		
		-DIM1		寸法線、寸法値 1	白		
		-DIM2		寸法線、寸法値 2	任意	実線	
		-TXT1		文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
		-TXT2		文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意		
		-TXT3		文字列 3 (工事区分)	マジエンタ		
		-STR10		機器外形線 (今回)	明青	実線	
		-STR11		機器外形線 (既設)	白	二点鎖線	
		-STR12		機器外形線 (将来)	黄		
		-STR13		機器外形線 (今回)	明青	実線	
		-STR14		機器外形線 (既設)	白		
		-STR15		機器外形線 (将来)	黄	二点鎖線	
		-DIM10		寸法線、寸法値 1 (今回)	明青	実線	
		-DIM11		寸法線、寸法値 2 (既設)	白		
		-DIM12		寸法線、寸法値 3 (将来)	黄		
	-MTR			材料表	白	実線	
		-FRAM1		材料表図枠 1	白		
		-FRAM2		材料表図枠 2	任意		
-TXT			文字列	白			
-MTXT			数量文字列	任意			
-DCR	-HCH1		ハッチ (今回)	赤	実線		
	-HCH2		ハッチ (既設)	白	任意		
	-HCH3		ハッチ (将来)	黄			
-DOC	-TXT1		文章 1	白	実線		
	-TXT2		文章 2	任意			
-SUV			地形図等の測量成果データであ り改変しないデータ	任意	任意		

レイヤ No. (適用図面名)		M2 (配置平面図、配置断面図、その他 (配管図))				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-STR1	土木施設	薄緑		
		-STR2	建築施設	薄緑		
		-STR3	建築機械設備	シアン		
		-STR4	建築電気設備	橙		
		-STR5	機械設備	明青		
	-BYP (数値区分 1~49)		機械設備	明青	実線	
		-STR1	機器外形線 1 (中心線)	赤	一点鎖線	
		-STR2	機器外形線 2 (機器 1)	白	実線	
		-STR3	機器外形線 3 (機器 2)	任意	任意	
		-STR4	機器外形線 4 (系統線、配管 1)	任意		
		-STR5	機器外形線 5 (系統線、配管 2)	任意		
		-STR6	機器外形線 6 (基礎)	任意	実線	
		-DIM1	寸法線、寸法値 1	白		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT1	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
		-TXT2	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (工事区分)	マジエンタ		
		-STR10	機器外形線 (今回)	明青	実線	
		-STR11	機器外形線 (既設)	白	二点鎖線	
		-STR12	機器外形線 (将来)	黄		
		-STR13	機器外形線 (今回)	明青	実線	
		-STR14	機器外形線 (既設)	白	二点鎖線	
		-STR15	機器外形線 (将来)	黄		
	-DIM10	寸法線、寸法値 1 (今回)	明青	実線		
	-DIM11	寸法線、寸法値 2 (既設)	白	二点鎖線		
	-DIM12	寸法線、寸法値 3 (将来)	黄			
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
-FRAM2		材料表図枠 2	任意			
-TXT		文字列	白			
-DCR	-MTXT	数量文字列	任意	実線		
	-HCH1	ハッチ (今回)	赤			
	-HCH2	ハッチ (既設)	白			
-DOC	-HCH3	ハッチ (将来)	黄	任意		
	-TXT1	文章 1	白	実線		
	-TXT2	文章 2	任意			

レイヤ No. (適用図面名)		M3 (フローシート)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線・罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BYP (数値区分 1~49)		機械設備	明青	実線	
		-STR2	機器外形線 2 (機器 1)	任意		
		-STR3	機器外形線 3 (機器 2)	任意	任意	
		-STR4	機器外形線 4 (配管 1)	任意		
		-STR5	機器外形線 5 (配管 2)	任意		
		-STR6	機器外形線 6 (流向)	任意		
		-DIM1	寸法線、寸法値 1	白	実線	
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意		
		-TXT1	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
		-TXT2	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意		
		-TXT3	文字列 3 (工事区分)	マゼンタ	実線	
		-STR10	機器外形線 (今回)	明青		
		-STR11	機器外形線 (既設)	白	二点鎖線	
		-STR12	機器外形線 (将来)	黄		
		-STR13	機器外形線 (今回)	明青	実線	
		-STR14	機器外形線 (既設)	白		
	-STR15	機器外形線 (将来)	黄	二点鎖線		
	-DIM10	寸法線、寸法値 1 (今回)	明青			
	-DIM11	寸法線、寸法値 2 (既設)	白	実線		
	-DIM12	寸法線、寸法値 3 (将来)	黄			
	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意		
		-TXT	文字列	白		
	-DCR	-MTXT	数量文字列	任意	実線	
		-HCH1	ハッチ (今回)	赤		
		-HCH2	ハッチ (既設)	白		
	-DOC	-HCH3	ハッチ (将来)	黄	任意	
-TXT1		文章 1	白			
	-TXT2	文章 2	任意	実線		

レイヤ No. (適用図面名)		M4 (水位関係図)					
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線		
		-FRAM1	タイトル枠	黄			
		-LINE	区切り線・罫線	白			
		-TXT	文字列	白			
	-BYP (数値区分 1~49)		機械設備		明青	実線	
		-STR1	機器外形線 1 (中心線)		赤	一点鎖線	
		-STR2	機器外形線 2		白	実線	
		-STR3	機器外形線 3		任意	任意	
		-STR4	機器外形線 4		任意		
		-STR5	機器外形線 5		任意	実線	
		-DIM1	寸法線、寸法値 1		白		
		-DIM2	寸法線、寸法値 2		任意		
		-TXT1	文字列 1 (寸法引出線を含む)		白		
		-TXT2	文字列 2 (寸法引出線を含む)		任意	実線	
		-STR10	機器外形線 (今回)		明青		
		-STR11	機器外形線 (既設)		白	実線	
		-STR12	機器外形線 (将来)		黄	二点鎖線	
		-STR13	機器外形線 (今回)		明青	実線	
		-STR14	機器外形線 (既設)		白		
		-STR15	機器外形線 (将来)		黄	二点鎖線	
	-DIM10	寸法線、寸法値 1 (今回)		明青	実線		
	-DIM11	寸法線、寸法値 2 (既設)		白			
	-DIM12	寸法線、寸法値 3 (将来)		黄		二点鎖線	
	-MTR		材料表		白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1		白		
		-FRAM2	材料表図枠 2		任意		
		-TXT	文字列		白		
	-DCR	-MTXT	数量文字列		任意	実線	
		-HCH1	ハッチ (今回)		赤		
		-HCH2	ハッチ (既設)		白		
	-HCH3	ハッチ (将来)		黄			
	-DOC	-TXT1	文章 1		白	実線	
-TXT2		文章 2		任意			

3. 7 電気設備 (対象工種番号: 106)

レイヤ No. (適用図面名)		E1 (全体配置図、機器配置平面図)						
責任主体	図面オブジェクト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考		
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線			
		-FRAM1	タイトル枠	黄				
		-LINE	区切り線・罫線	白				
		-TXT	文字列	白				
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線			
		-STR1	土木施設	薄緑				
		-STR2	建築施設	薄緑				
		-STR3	建築機械設備	シアン				
		-STR4	建築電気設備	橙				
		-STR5	機械設備	明青				
	-BYP (数値区分 50~99)		電気設備	マジエンタ	実線			
		-STR50	機器外形線 1 (機器 1)	白				
		-STR51	機器外形線 2 (機器 2)	任意				
		-STR52	機器外形線 3 (配管配線 1)	任意			任意	
		-STR53	機器外形線 4 (配管配線 2)	任意				
		-STR54	機器外形線 5	任意				
		-STR55	機器外形線 6	任意				
		-STR56	機器外形線 7 (ラック)	任意				
		-STR57	機器外形線 8 (ピット)	任意				
		-STR58	機器外形線 9	任意				
		-STR59	機器外形線 10	任意				
		-DIM50	寸法線、寸法値 1	白				実線
		-DIM51	寸法線、寸法値 2	任意				
		-TXT50	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白				
		-TXT51	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意			実線	
		-TXT54	文字列 5 (工事区分)	マジエンタ				
		-STR60	機器外形線 (今回)	マジエンタ				
		-STR61	機器外形線 (既設)	白			実線	
		-STR62	機器外形線 (将来)	黄				
		-STR63	配管配線外形線 (配管材料) (今回)	マジエンタ			実線	
		-STR64	配管配線外形線 (配管材料) (既設)	白				
		-STR65	配管配線外形線 (配管材料) (将来)	黄			実線	
		-STR66	配管配線外形線 (ピット) (今回)	マジエンタ				
		-STR67	配管配線外形線 (ピット) (既設)	白			実線	
		-STR68	配管配線外形線 (ピット) (将来)	黄				
		-STR69	配管配線外形線 (ラック) (今回)	マジエンタ			実線	
		-STR70	配管配線外形線 (ラック) (既設)	白				
		-STR71	配管配線外形線 (ラック) (将来)	黄			実線	
		-STR72	配管配線外形線 (埋込配管) (今回)	マジエンタ				
		-STR73	配管配線外形線 (埋込配管) (既設)	白			実線	
-STR74		配管配線外形線 (埋込配管) (将来)	黄					
-STR75		配管配線外形線 (露出配管) (今回)	マジエンタ	実線				
-STR76		配管配線外形線 (露出配管) (既設)	白					
-STR77	配管配線外形線 (露出配管) (将来)	黄	実線					
-STR78	配管配線外形線 (配線) (今回)	マジエンタ						
-STR79	配管配線外形線 (配線) (既設)	白	実線					
-STR80	配管配線外形線 (配線) (将来)	黄						
-DIM60	寸法線、寸法値 1 (今回)	マジエンタ	実線					
-DIM61	寸法線、寸法値 2 (既設)	白						
-DIM62	寸法線、寸法値 3 (将来)	黄						

責任主体	図面オブジェクト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意		
		-TXT	文字列	白		
		-MTXT	数量文字列	任意		
	-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線	
		-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意	
		-HCH3	ハッチ (将来)	黄		
	-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線	
		-TXT2	文章 2	任意		
-SUV			地形図等の測量成果データであり 改変しないデータ	任意	任意	

レイヤ No. (適用図面名)		E2 (単線結線図)					
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線		
		-FRAM1	タイトル枠	黄			
		-LINE	区切り線・罫線	白			
		-TXT	文字列	白			
	-BYP (数値区分 50~99)		電気設備		マゼンタ	実線	
		-STR50	機器外形線 1 (幹線)		白		
		-STR51	機器外形線 2 (機器)		任意	任意	
		-STR52	機器外形線 3 (補助機器)		任意		
		-STR53	機器外形線 4 (盤)		任意		
		-STR54	機器外形線 5		任意		
		-STR55	機器外形線 6 (幹線)		任意		
		-STR56	機器外形線 7 (幹線)		任意		
		-STR57	機器外形線 8 (機器)		任意		
		-STR58	機器外形線 9		任意		
		-STR59	機器外形線 10		任意		
		-DIM50	寸法線、寸法値 1		白		
		-DIM51	寸法線、寸法値 2		任意		
		-TXT50	文字列 1 (寸法引出線を含む)		白		
		-TXT51	文字列 2 (寸法引出線を含む)		任意		
		-TXT54	文字列 5 (工事区分)		マゼンタ	実線	
		-STR60	機器外形線 (今回)		マゼンタ		
		-STR61	機器外形線 (既設)		白	二点鎖線	
		-STR62	機器外形線 (将来)		黄		
		-STR63	配管配線外形線 (今回)		マゼンタ	実線	
		-STR64	配管配線外形線 (既設)		白		
		-STR65	配管配線外形線 (将来)		黄	二点鎖線	
		-STR66	配管配線外形線 (今回)		マゼンタ		
		-STR67	配管配線外形線 (既設)		白	実線	
		-STR69	配管配線外形線 (今回)		マゼンタ		
		-STR70	配管配線外形線 (既設)		白	実線	
		-STR72	配管配線外形線 (今回)		マゼンタ		
		-STR73	配管配線外形線 (既設)		白	実線	
	-STR75	配管配線外形線 (今回)		マゼンタ			
	-STR76	配管配線外形線 (既設)		白	実線		
	-DIM60	寸法線、寸法値 1 (今回)		マゼンタ			
	-DIM61	寸法線、寸法値 2 (既設)		白	実線		
	-DIM62	寸法線、寸法値 3 (将来)		黄			
	-MTR		材料表		白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1		白		
		-FRAM2	材料表図枠 2		任意		
		-TXT	文字列		白		
		-MTXT	数量文字列		任意		
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)		赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)		白			
	-HCH3	ハッチ (将来)		黄			
-DOC	-TXT1	文章 1		白	実線		
	-TXT2	文章 2		任意			

レイヤ No. (適用図面名)		E3 (主要配管・配線系統図)							
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考			
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線				
		-FRAM1	タイトル枠	黄					
		-LINE	区切り線・罫線	白					
		-TXT	文字列	白					
	-BYP (数値区分 50~99)		電気設備		マジエンタ	実線			
		-STR50	機器外形線 1 (機器 1)		白				
		-STR51	機器外形線 2 (機器 2)		任意	任意			
		-STR52	機器外形線 3 (配管配線 1)		任意				
		-STR53	機器外形線 4 (配管配線 2)		任意				
		-STR54	機器外形線 5 (配管配線 3)		任意				
		-STR55	機器外形線 6 (基礎)		任意				
		-STR56	機器外形線 7 (ラック)		任意				
		-STR57	機器外形線 8 (ピット)		任意				
		-STR58	機器外形線 9		任意				
		-STR59	機器外形線 10		任意				
		-DIM50	寸法線、寸法値 1		白			実線	
		-DIM51	寸法線、寸法値 2		任意				
		-TXT50	文字列 1 (寸法引出線を含む)		白				
		-TXT51	文字列 2 (寸法引出線を含む)		任意				
		-TXT52	文字列 3 (拾い 1)		任意				
		-TXT53	文字列 4 (拾い 2)		任意				
		-TXT54	文字列 5 (工事区分)		マジエンタ				
		-STR60	機器外形線 (今回)		マジエンタ	実線			
		-STR61	機器外形線 (既設)		白				
		-STR62	機器外形線 (将来)		黄	二点鎖線			
		-STR63	配管配線外形線 (今回)		マジエンタ	実線			
		-STR64	配管配線外形線 (既設)		白				
		-STR65	配管配線外形線 (将来)		黄	二点鎖線			
		-STR66	配管配線外形線 (今回)		マジエンタ	実線			
		-STR67	配管配線外形線 (既設)		白				
		-STR72	配管配線外形線 (今回)		マジエンタ	実線			
		-STR73	配管配線外形線 (既設)		白				
	-STR75	配管配線外形線 (今回)		マジエンタ	実線				
	-STR76	配管配線外形線 (既設)		白					
	-STR78	配管配線外形線 (今回)		マジエンタ	実線				
	-STR79	配管配線外形線 (既設)		白					
	-DIM60	寸法線、寸法値 1 (今回)		マジエンタ	実線				
	-DIM61	寸法線、寸法値 2 (既設)		白					
	-DIM62	寸法線、寸法値 3 (将来)		黄			二点鎖線		
	-MTR		材料表		白	実線			
-FRAM1		材料表図枠 1		白					
-FRAM2		材料表図枠 2		任意					
-TXT		文字列		白					
-MTXT		数量文字列		任意					
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)		赤	実線				
	-HCH2	ハッチ (既設)		白	任意				
	-HCH3	ハッチ (将来)		黄					
-DOC	-TXT1	文章 1		白	実線				
	-TXT2	文章 2		任意					

レイヤ No. (適用図面名)		E4 (接地系統図)					
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線		
		-FRAM1	タイトル枠	黄			
		-LINE	区切り線・罫線	白			
		-TXT	文字列	白			
	-BYP (数値区分 50~99)		電気設備		マゼンタ	実線	
		-STR50	機器外形線 1 (機器)		白		
		-STR51	機器外形線 2		任意	任意	
		-STR52	機器外形線 3		任意		
		-STR53	機器外形線 4		任意		
		-STR54	機器外形線 5		任意		
		-STR55	機器外形線 6		任意		
		-STR56	機器外形線 7		任意		
		-STR57	機器外形線 8		任意		
		-STR58	機器外形線 9		任意		
		-STR59	機器外形線 10		任意		
		-DIM50	寸法線、寸法値 1		白		
		-DIM51	寸法線、寸法値 2		任意		
		-TXT50	文字列 1 (寸法引出線を含む)		白		
		-TXT51	文字列 2 (寸法引出線を含む)		任意		
		-TXT54	文字列 5 (工事区分)		マゼンタ		
		-STR60	機器外形線 (今回)		マゼンタ		
		-STR61	機器外形線 (既設)		白	実線	
		-STR62	機器外形線 (将来)		黄		
		-STR63	配管配線外形線 (今回)		マゼンタ	実線	
		-STR64	配管配線外形線 (既設)		白		
		-STR65	配管配線外形線 (将来)		黄	二点鎖線	
		-STR66	配管配線外形線 (今回)		マゼンタ		
		-STR67	配管配線外形線 (既設)		白	実線	
		-STR72	配管配線外形線 (今回)		マゼンタ		
		-STR73	配管配線外形線 (既設)		白	実線	
	-STR75	配管配線外形線 (今回)		マゼンタ			
	-STR76	配管配線外形線 (既設)		白	実線		
	-STR78	配管配線外形線 (今回)		マゼンタ			
	-STR79	配管配線外形線 (既設)		白	実線		
	-DIM60	寸法線、寸法値 1 (今回)		マゼンタ			
	-DIM61	寸法線、寸法値 2 (既設)		白	実線		
	-DIM62	寸法線、寸法値 3 (将来)		黄			
	-MTR		材料表		白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1		白		
		-FRAM2	材料表図枠 2		任意		
-TXT		文字列		白			
-MTXT		数量文字列		任意			
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)		赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)		白			
	-HCH3	ハッチ (将来)		黄			
-DOC	-TXT1	文章 1		白	実線		
	-TXT2	文章 2		任意			

レイヤ No. (適用図面名)		E5 (計装フローシート)					
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線		
		-FRAM1	タイトル枠	黄			
		-LINE	区切り線・罫線	白			
		-TXT	文字列	白			
	-BYP (数値区分 50~99)		電気設備		マゼンタ	実線	
		-STR50	機器外形線 1 (機器 1)	白			
		-STR51	機器外形線 2 (機器 2)	任意			
		-STR52	機器外形線 3 (配管)	任意			
		-STR53	機器外形線 4	任意			
		-STR54	機器外形線 5	任意			
		-STR55	機器外形線 6 (機器)	任意			
		-STR56	機器外形線 7 (信号)	任意			
		-STR57	機器外形線 8 (流向)	任意			
		-STR58	機器外形線 9	任意			
		-STR59	機器外形線 10	任意			
		-DIM50	寸法線、寸法値 1	白			
		-DIM51	寸法線、寸法値 2	任意			
		-TXT50	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白			
		-TXT51	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意			
		-TXT54	文字列 5 (工事区分)	マゼンタ			
		-STR60	機器外形線 (今回)	マゼンタ			
		-STR61	機器外形線 (既設)	白			
		-STR62	機器外形線 (将来)	黄			
		-STR63	配管配線外形線 (今回)	マゼンタ			
		-STR64	配管配線外形線 (既設)	白			
		-STR65	配管配線外形線 (将来)	黄			
		-STR72	配管配線外形線 (今回)	マゼンタ			
	-STR73	配管配線外形線 (既設)	白				
	-STR75	配管配線外形線 (今回)	マゼンタ				
	-STR76	配管配線外形線 (既設)	白				
	-DIM60	寸法線、寸法値 1 (今回)	マゼンタ				
	-DIM61	寸法線、寸法値 2 (既設)	白				
	-DIM62	寸法線、寸法値 3 (将来)	黄				
	-MTR		材料表		白	実線	
-FRAM1		材料表図枠 1	白				
-FRAM2		材料表図枠 2	任意				
-TXT		文字列	白				
	-MTXT	数量文字列	任意				
-DCR		ハッチ		赤	実線		
	-HCH1	ハッチ (今回)	赤				
	-HCH2	ハッチ (既設)	白				
	-HCH3	ハッチ (将来)	黄	任意			
-DOC		文章		白	実線		
	-TXT1	文章 1	白				
	-TXT2	文章 2	任意				

レイヤ No. (適用図面名)		E6 (システム構成図)					
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線		
		-FRAM1	タイトル枠	黄			
		-LINE	区切り線・罫線	白			
		-TXT	文字列	白			
	-BYP (数値区分 50~99)		電気設備		マジエンタ	実線	
		-STR50	機器外形線 1 (機器)		白		
		-STR51	機器外形線 2		任意	任意	
		-STR52	機器外形線 3 (動力)		任意		
		-STR53	機器外形線 4		任意		
		-STR54	機器外形線 5		任意		
		-STR55	機器外形線 6		任意		
		-STR56	機器外形線 7 (信号)		任意		
		-STR57	機器外形線 8		任意		
		-STR58	機器外形線 9 (設置区分)		任意		
		-STR59	機器外形線 10		任意		
		-DIM50	寸法線、寸法値 1		白		
		-DIM51	寸法線、寸法値 2		任意		
		-TXT50	文字列 1 (寸法引出線を含む)		白		
		-TXT51	文字列 2 (寸法引出線を含む)		任意		
		-STR60	機器外形線 (今回)		マジエンタ	実線	
		-STR61	機器外形線 (既設)		白		
		-STR62	機器外形線 (将来)		黄	二点鎖線	
		-STR63	配管配線外形線 (今回)		マジエンタ		
		-STR64	配管配線外形線 (既設)		白	実線	
		-STR65	配管配線外形線 (将来)		黄		
		-STR66	配管配線外形線 (今回)		マジエンタ	実線	
		-STR67	配管配線外形線 (既設)		白		
		-STR69	配管配線外形線 (今回)		マジエンタ	実線	
		-STR70	配管配線外形線 (既設)		白		
		-STR72	配管配線外形線 (今回)		マジエンタ	実線	
		-STR73	配管配線外形線 (既設)		白		
		-STR75	配管配線外形線 (今回)		マジエンタ	実線	
	-STR76	配管配線外形線 (既設)		白			
	-DIM60	寸法線、寸法値 1 (今回)		マジエンタ	実線		
	-DIM61	寸法線、寸法値 2 (既設)		白			
	-DIM62	寸法線、寸法値 3 (将来)		黄			
	-MTR		材料表		白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1		白		
		-FRAM2	材料表図枠 2		任意		
		-TXT	文字列		白		
-MTXT		数量文字列		任意			
-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)		赤	実線		
	-HCH2	ハッチ (既設)		白			
	-HCH3	ハッチ (将来)		黄			
-DOC	-TXT1	文章 1		白	実線		
	-TXT2	文章 2		任意			

レイヤ No. (適用図面名)		E7 (主要機器外形 (寸法) 図)					
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線		
		-FRAM1	タイトル枠	黄			
		-LINE	区切り線・罫線	白			
		-TXT	文字列	白			
	-BYP (数値区分 50~99)		電気設備		マゼンタ	実線	
		-STR50	機器外形線 1 (機器)	白			
		-STR51	機器外形線 2	任意	任意		
		-STR52	機器外形線 3	任意			
		-STR53	機器外形線 4	任意			
		-STR54	機器外形線 5 (取付金具)	任意			
		-STR55	機器外形線 6 (基礎)	任意			
		-STR56	機器外形線 7 (機器)	任意			
		-STR57	機器外形線 8	任意			
		-STR58	機器外形線 9	任意			
		-STR59	機器外形線 10	任意			
		-DIM50	寸法線、寸法値 1	白			実線
		-DIM51	寸法線、寸法値 2	任意			
		-TXT50	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白			
		-TXT51	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意			
		-TXT54	文字列 5 (工事区分)	マゼンタ	実線		
		-STR60	機器外形線 (今回)	マゼンタ			
		-STR61	機器外形線 (既設)	白	二点鎖線		
		-STR62	機器外形線 (将来)	黄			
		-STR63	配管配線外形線 (今回)	マゼンタ	実線		
		-STR64	配管配線外形線 (既設)	白			
		-STR65	配管配線外形線 (将来)	黄	二点鎖線		
		-STR66	配管配線外形線 (今回)	マゼンタ			
		-STR67	配管配線外形線 (既設)	白	実線		
		-STR72	配管配線外形線 (今回)	マゼンタ			
		-STR73	配管配線外形線 (既設)	白	実線		
	-STR75	配管配線外形線 (今回)	マゼンタ				
	-STR76	配管配線外形線 (既設)	白	実線			
	-STR78	配管配線外形線 (今回)	マゼンタ				
	-STR79	配管配線外形線 (既設)	白	実線			
	-DIM60	寸法線、寸法値 1 (今回)	マゼンタ				
	-DIM61	寸法線、寸法値 2 (既設)	白	二点鎖線			
	-DIM62	寸法線、寸法値 3 (将来)	黄				
	-MTR		材料表		白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白			
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意			
-TXT		文字列	白				
-DCR	-MTXT	数量文字列	任意	実線			
	-HCH1	ハッチ (今回)	赤				
	-HCH2	ハッチ (既設)	白				
-DOC	-HCH3	ハッチ (将来)	黄	任意			
	-TXT1	文章 1	白				
	-TXT2	文章 2	任意	実線			

レイヤ No. (適用図面名)		E8 (配管・配線布設図)						
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考		
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線			
		-FRAM1	タイトル枠	黄				
		-LINE	区切り線・罫線	白				
		-TXT	文字列	白				
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線			
		-STR1	土木施設	薄緑				
		-STR2	建築施設	薄緑				
		-STR3	建築機械設備	シアン				
		-STR4	建築電気設備	橙				
		-STR5	機械設備	明青				
		-STR6	電気設備	マゼンタ				
	-BYP (数値区分 50~99)		電気設備	マゼンタ	実線			
		-STR50	機器外形線 1 (機器)	白				
		-STR51	機器外形線 2	任意				
		-STR52	機器外形線 3 (配管配線 1)	任意	任意			
		-STR53	機器外形線 4 (配管配線 2)	任意				
		-STR54	機器外形線 5	任意				
		-STR55	機器外形線 6 (機器)	任意				
		-STR56	機器外形線 7	任意				
		-STR57	機器外形線 8	任意				
		-STR58	機器外形線 9	任意				
		-STR59	機器外形線 10	任意				
		-DIM50	寸法線、寸法値 1	白			実線	
		-DIM51	寸法線、寸法値 2	任意				
		-TXT50	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白				
		-TXT51	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意				
		-TXT52	文字列 3 (拾い 1)	任意				
		-TXT53	文字列 4 (拾い 2)	任意				
		-TXT54	文字列 5 (工事区分)	マゼンタ				
		-STR60	機器外形線 (今回)	マゼンタ	実線			
		-STR61	機器外形線 (既設)	白				
		-STR62	機器外形線 (将来)	黄	二点鎖線	実線		
		-STR63	配管配線外形線 (今回)	マゼンタ				
		-STR64	配管配線外形線 (既設)	白				
		-STR65	配管配線外形線 (将来)	黄	二点鎖線			
		-STR66	配管配線外形線 (今回)	マゼンタ				
		-STR67	配管配線外形線 (既設)	白				
		-STR68	配管配線外形線 (将来)	黄	二点鎖線			
		-STR72	配管配線外形線 (今回)	マゼンタ	実線			
		-STR73	配管配線外形線 (既設)	白				
		-STR75	配管配線外形線 (今回)	マゼンタ	実線			
		-STR76	配管配線外形線 (既設)	白				
-STR78		配管配線外形線 (今回)	マゼンタ	実線				
-STR79		配管配線外形線 (既設)	白					
-DIM60	寸法線、寸法値 1 (今回)	マゼンタ	実線					
-DIM61	寸法線、寸法値 2 (既設)	白						
-DIM62	寸法線、寸法値 3 (将来)	黄			二点鎖線			

責任主体	図面オブジェクト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-MTR		材料表	白	実線	
		-FRAM1	材料表図枠 1	白		
		-FRAM2	材料表図枠 2	任意		
		-TXT	文字列	白		
		-MTXT	数量文字列	任意		
	-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線	
		-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意	
		-HCH3	ハッチ (将来)	黄		
	-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線	
		-TXT2	文章 2	任意		

### 3. 8 基本計画策定業務（対象工種番号：201～205）

レイヤ No. (適用図面名)		B1 (下水道計画一般図等)				
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	青	実線	
		-FRAM	タイトル枠,凡例図枠	橙		
		-LINE	区切り線,罫線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	白	実線	
		-RSTR	ラスタ化された地図	—		
		-EXST	特に明示すべき現況現物	暗灰		
		-HICN	等高線の計曲線	赤		
		-LWCN	等高線の主曲線	白		
		-HTXT	旗揚げ	白		
	-BMK		基準線	黄	一点鎖線	
		-SRVR	基準となる点 (座標ポイント)	緑	実線	
		-ROW	用地境界 (幅杭)	橙		
		-HTXT	旗上げ	白		
	-STR		主構造物外形線	緑	実線	STR-1～3は、 土木 CAD 基 準には規定さ れていない作 図要素であ る。
		-STR1	マンホール・下水管 (既設)	緑	破線	
		-STR2	マンホール・下水管 (実施)	赤	実線	
		-STR3	マンホール・下水管 (計画)	青紫	一点鎖線	
		-DIM	寸法線、寸法値	白	実線	
		-TXT	文字列 (矢視記号、括弧記号を含む)	白		
-HTXT		旗揚げ (引出線を有するもの全て)	白			
-DCR	-HCH1	ハッチ部 1 (位置)	赤	任意		
	-HCH2	ハッチ部 2	任意			

注) 本レイヤ構成は、土木 CAD 基準の「位置図」に準拠している。

レイヤ No. (適用図面名)		B2 (区割施設平面図等)					
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-TTL		外枠	青	実線		
		-FRAM	タイトル枠,凡例図枠	橙			
		-LINE	区切り線,罫線	白			
		-TXT	文字列	白			
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	暗灰	実線		
		-EXS	公道・私道外形線,都市区町境界線等	暗灰			
		-TXT	住所,地番,道路名,河川名,建物名,橋梁名等	暗灰			
		-HICN	等高線の計曲線	赤			
		-LWCN	等高線の主曲線	白			
		-EXST	特に明記すべき現況地物	暗灰			
		-HTXT	旗揚げ	白			
	-BMK		基準線 (文字を含む)	黄	実線		
		-SRVR	基準となる点 (測量ポイント)	緑			
		-ROW	用地境界線 (幅杭)	橙			
		-BOR1	水準点,方位	黄			
		-BOR2	分水線,集水区域,処理区域,排水区域境界線	黄			
		-STR1	マンホール・下水管 (既設)	緑			破線
		-STR2	マンホール・下水管 (実施)	赤			実線
		-STR3	マンホール・下水管 (計画)	青紫			一点鎖点
		-TXT	区画面積	白			実線
-STR			白	実線			
	-TXT	引出し線,路線番号・距離,形状,寸法,勾配等	白				
	-HTXT	旗揚げ	白				

注) 本レイヤ構成は、土木 CAD 基準の「区割施設平面図」に準拠している。

レイヤ No. (適用図面名)		B3 (管渠断面図)					
責任 主体	図面オブジェ クト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-TTL		外枠	青	実線		
		-FRAM	タイトル枠・凡例図枠	橙			
		-LINE	区切り線・罫線	白			
		-TXT	文字列	白			
		-BAND	縦断面図の帯	白			
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	暗灰	暗灰	実線	
		-CRS1	電話線 (文字と引出し線を有するものを含む)	任意	任意	点線	
		-CRS2	水道管 (文字と引出し線を有するものを含む)	任意	任意	三点二短鎖線	
		-CRS3	地下鉄 (文字と引出し線を有するものを含む)	任意	任意	任意	
		-CRS4	ガス管 (文字と引出し線を有するものを含む)	任意	任意	三点短鎖線	
		-CRS5	電力線 (文字と引出し線を有するものを含む)	任意	任意	任意	
		-CRS6	光ファイバーケーブル (文字と引出し線を有するものを含む)	任意	任意	点線	
		-CRS7	共同溝 (文字と引出し線を有するものを含む)	任意	任意	任意	
		-CRS8	他企業埋設物等	任意	任意	任意	
		-TXT	道路名,河川名,建物名,橋梁名等	暗灰	暗灰	任意	
		-BRG1	ボーリング柱状図	茶	茶	実線	
		-HTXT	旗揚げ	白	白	任意	
	-BMK		基準線 (文字を含む)	白	白	実線	
		-BOR1	現況地盤高線	白	白	一点鎖線	
		-BOR2	計画地盤高線等	黄	黄	一点鎖線	
		-HTXT	旗上げ	白	白	実線	
	-STR		主構造物	緑	緑	実線	
		-STR1	マンホール・下水管 (既設)	緑	緑	破線	
		-STR2	マンホール・下水管 (実施)	赤	赤	実線	
		-STR3	マンホール・下水管 (計画)	青紫	青紫	一点鎖線	
		-TXT	引出し線,マンホール番号,種別,寸法,深さ,帯部の測点,測点間距離等,現況地盤高,計画地盤高,区間番号・距離,形状,寸法,勾配,土被り,管底高等	白	白	実線	
		-DIM	構造物の寸法線,寸法値	白	白	実線	
-MTR		材料表	白	白	実線		
	-STR	平面線形情報,管種,基礎種別,施工区分,施工方法,埋戻方法,舗装種別,延長 (線,文字を含む)	白	白			
-DCR		説明,着色	任意	任意	任意		
	-HCH	ハッチ部 (位置)	任意	任意			

注) 本レイヤ構成は、土木 CAD 基準の「縦断面図」に準拠している。

レイヤ No. (適用図面名)		B4 (ポンプ場・終末処理場平面図、水処理施設断面図等)				
責任主体	図面オブジェクト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考
S D C M	-TTL		外枠	黄	実線	
		-FRAM1	タイトル枠	黄		
		-LINE	区切り線,野線	白		
		-TXT	文字列	白		
	-BGD		現況地物 (文字を含む)	明灰	実線	
		-HICN	等高線の計曲線	明灰		
		-LWCN	等高線の主曲線	明灰		
		-CRS1	主な構造物 1 (平面)	明灰		
		-CRS2	主な構造物 2 (平面)	明灰		
		-CRS3	主な構造物 (横断)	明灰		
		-RSTR	ラスタ化された地図	明灰		
		-HTXT	旗上げ	明灰		
		-STR1	土木施設	薄緑		
		-STR2	建築施設	薄緑		
		-STR3	建築機械設備	シアン		
		-STR4	建築電気設備	橙		
	-STR5	機械設備	明青			
	-STR6	電気設備	マジエンタ			
	-BMK		構造物基準線 (文字を含む)	赤	一点鎖線	
		-SRVR	基準となる点 (測量ポイント)	赤	実線	
		-ROW	用地境界線	赤		
		-DIM	寸法線、寸法値	赤		
	-HTXT	旗上げ	赤			
	-STR (数値区分 1~20)		土木・建築 (共通)	薄緑	実線	
		-STR1	土木線 (現況地盤高)	白		
		-STR2	土木線 (計画地盤高)	青	一点鎖線	
		-STR3	構造物線 1 (中心線)	赤		
		-STR4	構造物線 2 (断面図用)	白	実線	
-STR5		構造物線 3 (断面図用)	任意			
-STR6		構造物線 4 (平面図用)	白			
-STR7		構造物線 5 (平面図用)	任意			
-DIM1		寸法線、寸法値 1	任意			
-DIM2		寸法線、寸法値 2	任意			
-DIM3		寸法線、寸法値 3	任意			
-TXT1		文字列 1 (平面図用)	任意			
-TXT2		文字列 2 (平面図用)	任意			
-TXT3		文字列 3 (断面図用)	任意			
-TXT4	文字列 4 (断面図用)	任意				

責任主体	図面オブジェクト	作図要素	レイヤに含まれる内容	線色 (黒背景)	線種	備考	
S D C M	-BYP (数値区分 1~49)		機械設備	明青	実線		
		-STR1	機器外形線 1 (中心線)	赤	一点鎖線		
		-STR2	機器外形線 2 (機器 1)	白	実線		
		-STR3	機器外形線 3 (機器 2)	任意	任意		
		-STR4	機器外形線 4	任意			
		-STR5	機器外形線 5	任意	実線		
		-DIM1	寸法線、寸法値 1	白			
		-DIM2	寸法線、寸法値 2	任意			
		-TXT1	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白			
		-TXT2	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意			
		-BYP (数値区分 50~99)		電気設備	マジエンタ	実線	
			-STR50	機器外形線 (機器 1)	白	任意	
			-STR51	機器外形線 (機器 2)	任意		
			-STR52	機器外形線 3	任意		
			-STR53	機器外形線 4	任意	実線	
			-STR54	機器外形線 5	任意		
			-DIM50	寸法線、寸法値 1	白		
			-DIM51	寸法線、寸法値 2	任意		
			-TXT50	文字列 1 (寸法引出線を含む)	白		
		-TXT51	文字列 2 (寸法引出線を含む)	任意			
		-DCR	-HCH1	ハッチ (今回)	赤	実線	
			-HCH2	ハッチ (既設)	白	任意	
			-HCH3	ハッチ (将来)	黄		
	-DOC	-TXT1	文章 1	白	実線		
		-TXT2	文章 2	任意			

## 参考資料 水コン協 CAD 基準との対比表

ここでは、参考のため、CAD 基準の図面 CODE およびレイヤ No.に対応する水コン協 CAD 基準の図面種別を示す。

### 1. 土木

CAD 基準			水コン協 CAD 基準	
図面 CODE	図面名	レイヤ No.	図面 種別	図面名
Z101 (Z801)	一般平面図	C1	B	全体平面図
Z102 (Z802)	水位関係図	C2	C	水位関係図
Z103	管渠等案内図	C3	A	位置図
Z104 (Z803)	構造図・平面図	C4	E	構造図
			F	構造詳細図
Z105 (Z804)	構造図・縦横断図	C4	E	構造図
			F	構造詳細図
Z106	構造図・基礎伏図	C5	G	基礎図
Z107	配筋図	C6	J	配筋図
Z108	取合い図	C7	F	構造詳細図
Z109	箱抜き参考図	C8	H	埋め込み配管・箱抜き図
Z110 (Z805)	場内管渠配管図	C9	K	配管図
Z111 (Z805)	場内排水図・人孔・柵図	C10	P	場内整備平面図
			Q	場内整備断面図
			R	場内整備詳細図
Z112 (Z806)	場内道路・門・さく・塀	C10	P	場内整備平面図
			Q	場内整備断面図
			R	場内整備詳細図
Z113 (Z806)	場内整備図	C10	P	場内整備平面図
			Q	場内整備断面図
			R	場内整備詳細図
Z114	その他詳細図	C11	L	雑詳細図
Z115	土工図	C12	N	土工図
Z116	仮設図	C13	O	仮設図
Z199 (Z809)	その他	----	D	仕様書
			I	伏図・軸組図
			M	防食・防水図

※：括弧書きは基本設計の場合を示す。但し、図面内容により上記以外の図面種類・レイヤを適用してもよい。

## 2. 建築

CAD 基準			水コン協 CAD 基準	
図面 CODE	図面名	レイヤ No.	図面 種別	図面名
Z201	特記仕様書	A1	C	特記仕様書
Z202	工事範囲一覧表	A1	C	特記仕様書
Z203	法規チェックリスト	A1	C	特記仕様書
Z204	案内図	A2	A	付近見取図
Z205	配置図	A3	B	配置図
Z206 (Z814)	求積図	A4	D	求積図
Z207 (Z811)	平面図	A5	F	各階平面図
Z208 (Z812)	立面図	A6	G	立面図
Z209 (Z813)	断面図	A7	H	断面図
Z210	矩計図	A8	I	矩計図
Z211	詳細図	A9	J	平面詳細図
			K	雑詳細図
Z212	配筋詳細図	A10	T	配筋図
Z213	箱抜参考図	A11	P	埋込管・箱抜き図
Z214	伏図	A12	S	伏図・軸組図
Z215	軸組図	A12	S	伏図・軸組図
Z216	断面リスト	A10	T	配筋図
Z217	ラーメン図	A10	T	配筋図
Z218	展開図	A13	O	展開図
Z219	天井伏図	A14	L	天井伏図
Z220	建具図	A15	M	建具配置図
			N	建具表
Z221	基礎伏図	A16	R	基礎図
Z222	その他土工図	A17	U	土工図
Z223	その他仮設図	A18	V	仮設図
Z299	その他〔仕上表〕	A1	E	仕上表
Z299 (Z819)	その他〔上記以外〕	----	----	----

※：括弧書きは基本設計の場合を示す。但し、図面内容により上記以外の図面種類・レイヤを適用してもよい。

### 3. 建築機械

CAD 基準			水コン協 CAD 基準	
図面 CODE	図面名	レイヤ No.	図面 種別	図面名
Z301	特記仕様書	AM1	C	特記仕様書
Z302 (Z816)	配置図	AM2	B	全体配置図
Z303 (Z815)	系統図	AM3	E	系統図
Z304	屋外配管図	AM4	F	空調換気設備
			G	衛生設備
			H	ガス設備
			I	消火設備
			J	自動制御
Z305	各階配管及び風道平面図	AM4	F	空調換気設備
			G	衛生設備
			H	ガス設備
			I	消火設備
Z306	自動制御用配管配線 平面図	AM4	J	自動制御
			F	空調換気設備
			G	衛生設備
			H	ガス設備
Z399 (Z819)	その他〔上記以外〕	----	I	消火設備
			J	自動制御
			D	機器表
			A	位置図

※：括弧書きは基本設計の場合を示す。但し、図面内容により上記以外の図面種類・レイヤを適用してもよい。

#### 4. 建築電気

CAD 基準			水コン協 CAD 基準	
図面 CODE	図面名	レイヤ No.	図面 種別	図面名
Z401	特記仕様書	AE1	C	特記仕様書
Z402 (Z818)	構内図	AE2	M	屋外照明設備
Z403 (Z817)	系統図	AE3	E	系統図
			G	照明設備
			H	動力設備
			I	弱電設備
			J	火災報知設備
			K	防犯設備
			L	避雷設備
Z404	盤結線図	AE4	F	単線結線図
Z405 (Z818)	各階平面図（各階配線図）	AE2	E	単線図
			G	照明設備
			H	動力設備
			I	弱電設備
			J	火災報知設備
			K	防犯設備
Z499 (Z819)	その他	----	A	位置図
			D	設備凡例表

※：括弧書きは基本設計の場合を示す。但し、図面内容により上記以外の図面種類・レイヤを適用してもよい。

## 5. 機械

CAD 基準			水コン協 CAD 基準	
図面 CODE	図面名	レイヤ No.	図面 種別	図面名
Z501 (Z822)	全体平面図	M1	B	全体機器配置図
Z502 (Z823)	配置平面図	M2	F	機器配置図
Z503 (Z824)	配置断面図	M2	F	機器配置図
Z504 (Z821)	フローシート	M3	D	設備フローシート
Z505	水位関係図	M4	C	水位高低図
Z599 (Z825)	その他〔配管図〕	M5	E	配管図
Z599 (Z829)	その他〔上記以外〕	-----	-----	-----

※：括弧書きは基本設計の場合を示す。但し、図面内容により上記以外の図面種類・レイヤを適用してもよい。

## 6. 電気

CAD 基準			水コン協 CAD 基準	
図面 CODE	図面名	レイヤ No.	図面 種別	図面名
Z601 (Z831)	全体配置図	E1	A	構内一般平面図
Z602 (Z833)	単線結線図 (受変電)	E2	B	単線結線図
Z603 (Z833)	単線結線図 (C/C)	E2	B	単線結線図
Z604 (Z832)	主要配管・配線系統図	E3	H	主要配管・配線系統図
Z605 (Z832)	接地系統図	E4	J	接地系統図
Z606 (Z835)	計装フローシート	E5	D	計装フローシート
Z607 (Z834) (Z836)	システム構成図	E6	E	システム系統図
			C	自家発電設備系統図
Z608 (Z837)	機器配置平面図 (電気室)	E1	F	主要機器配置平面図
Z609 (Z837)	機器配置平面図 (監視制御室)	E1	F	主要機器配置平面図
Z610 (Z837)	機器配置平面図 (発電機室)	E1	F	主要機器配置平面図
Z699	その他 〔主要機器外形(寸法)図〕	E7	G	主要機器外形図
Z699	その他〔配線・配管布設図〕	E8	I	配線・配管布設図
Z699 (Z839)	その他〔上記以外〕	-----	-----	-----

※：括弧書きは基本設計の場合を示す。但し、図面内容により上記以外の図面種類・レイヤを適用してもよい。

# 付 属 資 料

付属資料4 図面種別 CODE BOOK

5-15

## 付属資料 4. 図面種別 CODE BOOK

図面種別 CODE	工種等	図面内容
Z101	土木・一般図	一般平面図
Z102	土木・一般図	水位関係図
Z103	土木・一般図	管渠等の案内図
Z104	土木・構造図	平面図
Z105	土木・構造図	縦横断面図
Z106	土木・構造図	基礎状図
Z107	土木・構造図	配筋図
Z108	土木・詳細図	設備との取り合図
Z109	土木・詳細図	箱抜き参考図
Z110	土木・詳細図	場内管渠配管図（平面図、縦横断面図）
Z111	土木・詳細図	場内排水図、人孔、柵構造図
Z112	土木・詳細図	場内道路、門、柵、塀
Z113	土木・詳細図	場内整備図
Z114	土木・詳細図	その他図面
Z115	土木・その他	土工図
Z116	土木・その他	仮設図
Z199	土木・その他	
Z201	建築・意匠図	特記仕様書
Z202	建築・意匠図	工事範囲一覧表
Z203	建築・意匠図	法規チェックリスト
Z204	建築・意匠図	案内図
Z205	建築・意匠図	配置図
Z206	建築・意匠図	求積図
Z207	建築・意匠図	平面図
Z208	建築・意匠図	立面図
Z209	建築・意匠図	断面図
Z210	建築・意匠図	矩計図
Z211	建築・意匠図	詳細図
Z212	建築・意匠図	配筋詳細図
Z213	建築・意匠図	箱抜き詳細図
Z214	建築・構造図	伏図
Z215	建築・構造図	軸組図
Z216	建築・構造図	断面リスト
Z217	建築・構造図	ラーメン図
Z218	建築・意匠図	展開図
Z219	建築・意匠図	天井伏図
Z220	建築・意匠図	建具図
Z221	建築・構造図	基礎伏図
Z222	建築・その他	土工図
Z223	建築・その他	仮設図

図面種別 CODE	工種等	図面内容
Z299	建築・その他	
Z301	建築機械・一般図	特記仕様書
Z302	建築機械・一般図	配置図
Z303	建築機械・一般図	系統図
Z304	建築機械・一般図	屋外配管図
Z305	建築機械・一般図	各階配管及び風道平面図
Z306	建築機械・一般図	自動制御用配管配線平面図
Z399	建築機械・その他	
Z401	建築電気・一般図	特記仕様書
Z402	建築電気・一般図	構内図（構内配電線路・構内通信線路）
Z403	建築電気・一般図	系統図
Z404	建築電気・一般図	盤結線図
Z405	建築電気・一般図	各階平面図（各設備配線図）
Z499	建築電気・その他	
Z501	機械・一般設計図	全体平面図
Z502	機械・一般設計図	配置平面図
Z503	機械・一般設計図	配置断面図
Z504	機械・一般設計図	フローシート
Z505	機械・一般設計図	水位関係図
Z506	機械・機器設計図	機器製作仕様書
Z507	機械・機器設計図 （例 1号送風機）	機器詳細図
Z508	機械・機器設計図 （例 1号送風機）	配線結線図
Z509	機械・施工設計図	機器基礎図・配線図
Z510	機械・施工設計図	機器基礎図・詳細図
Z511	機械・施工設計図	機器基礎図・配筋図
Z512	機械・施工設計図	配管施工図・配管平面図
Z513	機械・施工設計図	配管施工図・配管断面図
Z514	機械・施工設計図	配管施工図・サポート図
Z515	機械・施工設計図	配管施工図・管スケルトン図
Z599	機械・その他	
Z601	電気・一般設計図	全体配置図
Z602	電気・一般設計図	単線結線図・受変電
Z603	電気・一般設計図	単線結線図・c/c
Z604	電気・一般設計図	主要配管・配線系統図
Z605	電気・一般設計図	接地系統図
Z606	電気・一般設計図	計装フローシート
Z607	電気・一般設計図	システム構成図
Z608	電気・一般設計図	機器配置図・電気室
Z609	電気・一般設計図	機器配置図・監視室
Z610	電気・一般設計図	機器配置図・発電機室
Z631	電気・一般設計図	配線・配管図

図面種別 CODE	工種等	図面内容
Z611	電気・機器設計図	盤製作仕様書
Z612	電気・機器設計図	盤外形図（機器毎に）・正面図・側面図
Z613	電気・機器設計図	盤外形図（機器毎に）・内部機器配置図
Z641	電気・機器設計図	単線結線図
Z615	電気・機器設計図	盤外形図（機器毎に）・組立図
Z616	電気・機器設計図	計装機器仕様書
Z617	電気・機器設計図	計装機器図（機器毎に）・外形図
Z618	電気・機器設計図	計装機器図（機器毎に）・計装機器ループ図
Z619	電気・機器設計図	運転操作ブロック図
Z642	電気・機器設計図	システム構成図
Z643	電気・機器設計図	計装フローシート
Z644	電気・機器設計図	制御展開接続図
Z651	電気・施工設計図	設置系統図・配管配線系統図
Z620	電気・施工設計図	配線・配管図・引込み配線図・装柱図
Z621	電気・施工設計図	配線・配管図・動力・制御・計装配線・配管図
Z622	電気・施工設計図	配線・配管図・地中埋設管路・ハンドホール図
Z623	電気・施工設計図	配線・配管図・ラック・ダクト布設図
Z624	電気・施工設計図	配線・配管図・ダクト製作図
Z625	電気・施工設計図	築造工事・ピット築造図
Z626	電気・施工設計図	築造工事・ピット蓋製作・割付図
Z627	電気・施工設計図	築造工事・フリーアクセス割付図
Z652	電気・施工設計図	機器据付図・全体配置図
Z628	電気・施工設計図	機器据付図・盤据付図
Z629	電気・施工設計図	機器据付図・盤架台配置・製作図
Z630	電気・施工設計図	機器据付図・計装機器取付図
Z653	電気・施工設計図	機器据付図・自家発電設備配管図
Z699	電気・その他	